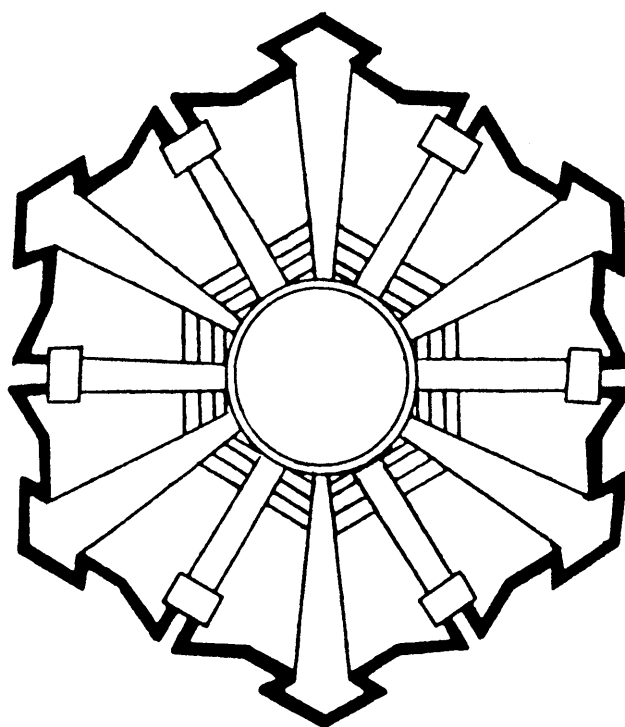


消防年報

令和 4 年版



北部上北広域事務組合消防本部

令和 5 年刊行

は し が き

この消防年報は、北部上北広域事務組合の消防現勢と消防に関する各種資料を収録したもので、消防防災行政を広く一般に紹介することを目的として編集したものです。

なお、この消防年報資料は原則として歴年で表し、予算関係は会計年度で作成しておりますが、年月日を明示したものはその時点でのものです。

令和5年8月

北部上北広域事務組合
消 防 本 部

目 次

概 要

消防本部の前身と沿革	1
消防本部・消防署等の位置	4
消防庁舎概要	5
面積・人口・世帯数	6
北部上北広域事務組合 管理者・副管理者・組合議員・監査委員	7
歴代消防長等（北部上北広域事務組合発足後）	8
各種応援協定等	10
各種業務協定等	11
北部上北広域事務組合消防本部組織図	12

庶務関係

消防費当初予算、消防費と人口割・世帯割負担額	13
消防職員配置状況、消防職員年齢状況、消防職員勤続年数状況	14
青森県消防学校及び消防大学校入校状況	15
過去5年間の消防学校入校・消防大学校入校状況	16
免許及び資格取得状況	17

予防関係

消防用設備等設置状況	18
用途別各種受理状況	19
町村別消防用設備等完成検査回数	20
防火対象物数・防火管理者選任届出状況	21
過去5年間の消防同意件数、町村別建築同意等事務処理状況	22
自主防災活動状況	23
危険物施設数（完成検査済証交付施設）	24
危険物申請手数料調	25
危険物事務処理状況調	26

警防関係

令和4年消防活動概要	27
令和4年火災一覧表	30
火災総括表	31
過去5年間の火災件数	32
火災件数	33
過去5年間の救急出動件数	34
過去5年間のドクターヘリ要請件数	35
令和4年救急活動における収容先一覧表	36
救急年代別搬送件数（搬送割合）	37
救命講習会実施状況	38
北部上北広域事務組合管内AED設置施設一覧	39
過去5年間の救助出動件数	40
令和4年救助活動状況	41
消防自動車配置状況	43
無線局一覧	44

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要、原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要	46
原子燃料関係施設の概要	50

消防団関係

消防団の組織	52
歴代消防団長	53
消防力と現有数	54
団員数の推移、出動延べ人数の推移	55
消防団員の職業構成、消防団員の年齢と在職年数	56
出動状況	57
報酬及び出動手当等	58

概

要

消防本部の前身と沿革

年 度		記 事
昭和 4 2 年度	4 月 1 日	野辺地町消防本部・野辺地町消防署設置（タンク車 2 台、作業用トラック 1 台、職員 14 名）
昭和 4 4 年度	3 月 5 日	野辺地町と平内町で野辺地・平内地区消防事務組合設立許可
昭和 4 5 年度	4 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合業務開始 （野辺地消防署 タンク車 2 台、救急車兼広報車 1 台、職員 17 名） （平内消防署 ポンプ車 1 台、広報車 1 台、職員 10 名）
昭和 4 7 年度	6 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合へ横浜町加入 横浜分署設置（ポンプ車 1 台、職員 8 名）総員 53 名
昭和 4 9 年度	6 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合へ六ヶ所村加入 六ヶ所分署設置（ポンプ車 1 台、広報車 1 台、職員 11 名） 総員 70 名
平成 4 年度	2 月 2 5 日	六ヶ所消防署北分署開署
平成 7 年度	3 月 3 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合解散
平成 8 年度	4 月 1 日	組合の複合化に伴い「北部上北広域事務組合」再編、野辺地町に消防本部・野辺地消防署、平内町に平内消防署、横浜町に横浜消防署、六ヶ所村に六ヶ所消防署及び同北分署をそれぞれ設置（ポンプ車等 12 台、三点セット 1、救助工作車 1 台、救急車 7 台、その他の車両 16 台、原付バイク 1 台、職員 151 名）
	5 月 2 3 日	消防本部の指令車更新
	2 月 2 6 日	野辺地消防署の水槽付ポンプ車更新
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署に高規格救急車配置
	3 月 2 4 日	横浜消防署に救急車配置
平成 9 年度	1 2 月 2 5 日	六ヶ所消防署の広報車更新
	2 月 5 日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急車配置（2B からの更新）
平成 1 0 年度	3 月 1 5 日	横浜消防署の水槽付ポンプ車Ⅱ型更新
	3 月 1 9 日	六ヶ所消防署に救助工作車Ⅱ型配置
平成 1 1 年度	4 月 1 日	消防本部警防課に「原子力対策係」を設置
	9 月 1 日	略帽を廃止、業務帽（アポロキャップ）へ変更
	1 1 月 5 日	野辺地消防署に高規格救急車配置（2B からの更新）
	3 月 2 3 日	六ヶ所消防署南分署竣工
平成 1 2 年度	4 月 5 日	六ヶ所消防署南分署開署
	1 0 月 3 1 日	六ヶ所消防署に消防用資機材搬送車配置 六ヶ所消防署南分署に消防用広報車兼資機材搬送車配置
	1 1 月 2 1 日	六ヶ所消防署南分署に高規格救急自動車配置 六ヶ所消防署南分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
	3 月 2 9 日	消防本部に原子力防災資機材・広報兼指揮車配置 野辺地消防署に原子力防災資機材・広報車配置 六ヶ所消防署に原子力防災資機材・広報車配置
平成 1 3 年度	6 月 1 2 日	平内消防署に消防指揮車配置
	8 月 1 6 日	六ヶ所消防署訓練場兼駐車場整備
	1 0 月 2 6 日	六ヶ所消防署庁舎改修
	1 1 月 1 6 日	六ヶ所消防署化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
	1 2 月 2 5 日	横浜消防署に消防指揮広報車配置
	2 月 2 8 日	六ヶ所消防署化学消火剤貯蔵タンク施設新築
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署資機材倉庫新築

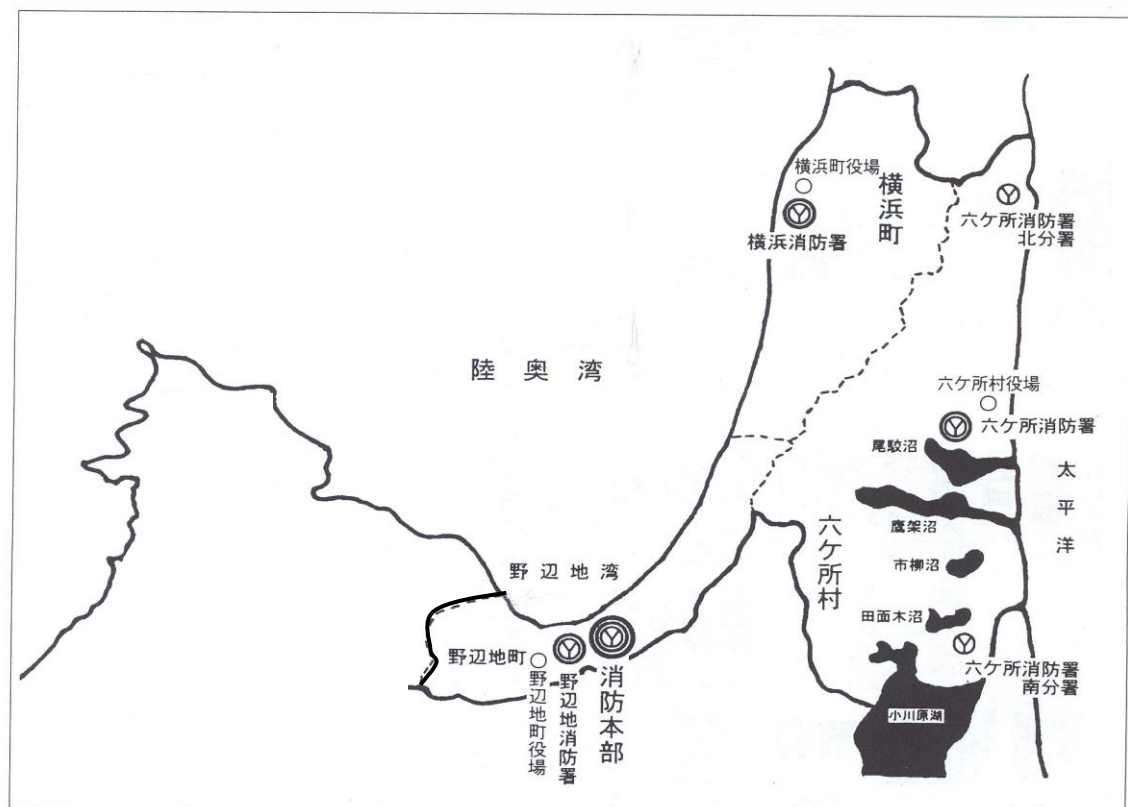
年 度		記 事
平成 1 4 年度	9 月 1 7 日	六ヶ所消防署庁舎改修
	1 2 月 2 7 日	野辺地消防署に小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型配置
	1 月 2 0 日	六ヶ所消防署に消防防災用車両（資機材搬送車）配置
	3 月 1 0 日	六ヶ所消防署に泡原液搬送車配置（更新） 六ヶ所消防署に高規格救急自動車配置（更新）
平成 1 5 年度	9 月 2 8 日	苫小牧市石油コンビナート火災に緊急消防援助隊応援出動（消防本部、六ヶ所消防署）～10 月 16 日まで
	1 1 月 7 日	六ヶ所消防署北分署庁舎棟屋上・外壁防水改修 六ヶ所消防署庁舎一部屋上防水改修
	1 2 月 9 日	六ヶ所消防署に水路付はしご消防自動車配置
	1 2 月 1 0 日	野辺地消防署に 2 台目の高規格救急自動車配置
	1 2 月 1 1 日	平内消防署に高規格救急自動車配置
	1 2 月 1 8 日	横浜消防署庁舎増改築及び排煙装置設置
	1 月 3 0 日	横浜消防署に資機材搬送車配置 六ヶ所消防署に資機材搬送車配置
	3 月 1 1 日	六ヶ所消防署北分署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ）配置
平成 1 6 年度	1 2 月 2 4 日	横浜消防署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ型）配置
	3 月 8 日	六ヶ所消防署に大型化学消防車（大Ⅰ型）配置（更新）
	3 月 1 4 日	横浜消防署に小型動力ポンプ（3 台）配置 六ヶ所消防署に消防緊急通信指令施設（Ⅰ型）配備
	3 月 1 5 日	六ヶ所消防署に消防車両動態管理・情報システム配備
	3 月 2 4 日	六ヶ所消防署通信指令装置移設工事
平成 1 7 年度	4 月 1 日	消防本部の予防課と警防課を統合し消防課に名称変更、2 課体制
	1 月 2 3 日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急自動車配置（更新）
	3 月 2 3 日	横浜消防署庁舎車庫天井梁部塗膜保護補修工事
平成 1 8 年度	4 月 1 日	新採用 1 名（職員 168 名）
	2 月 6 日	六ヶ所消防署北分署及び南分署に資機材等保管施設（資機材搬送車兼防災資機材保管庫）新築
	3 月 1 5 日	六ヶ所消防署北分署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成 1 9 年度	4 月 4 日	新採用 4 名（職員 169 名）
	1 2 月 1 9 日	六ヶ所消防署に消防用指令車更新配置
	1 2 月 2 5 日	下北半島縦貫道路救急車退出路業務開始
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成 2 0 年度	4 月 1 日	新採用 2 名（職員 167 名）
	6 月 1 4 日	野辺地消防署に六ヶ所消防署から化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を配置換え 岩手宮城内陸地震に伴う消防広域応援出動（消防本部 2 名、野辺地消防署 4 名、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、指揮広報車 1 台）～6 月 15 日まで
	7 月 1 0 日	第 29 回原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会開催（全国 15 市町村）
	1 1 月 2 5 日	消防本部庁舎内の暖房をボイラー式から各部屋 FF 石油ストーブへ変更
	1 2 月 1 9 日	六ヶ所消防署庁舎内キュービクルの引込高圧ケーブルを交換
	2 月 2 7 日	野辺地消防署に消防指令車更新配備
	3 月 3 1 日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
平成 2 1 年度	4 月 1 日	新採用 5 名（職員 169 名）
	1 2 月 2 5 日	横浜消防署に高規格救急自動車配置
平成 2 2 年度	4 月 1 日	新採用 5 名（職員 170 名）
	1 2 月 1 日	六ヶ所消防署水路付はしご自動車分解修理
平成 2 3 年度	4 月 1 日	新採用 9 名（職員 171 名）
	3 月 8 日	六ヶ所消防署南分署の高規格救急自動車、高度救命処置用資機材更新
	3 月 1 4 日	平内消防署水槽付消防ポンプ自動車更新（積載水量 2,000 リットル）

年 度		記 事
平成 24 年度	4 月 1 日	新採用 6 名（職員 173 人）
	4 月 1 日	消防本部の消防課を警防課と予防課に分割、庶務課、予防課、警防課の 3 課体制
	1 1 月 2 7 日	六ヶ所消防署北分署及び南分署、非常用発電設備設置
	1 2 月 1 4 日	横浜消防署内部改修
	1 月 1 7 日	平内消防署、水槽付ポンプ自動車更新（積載水 4,000 リットル）
	3 月 3 1 日	平内消防署が当事務組合から脱退、青森地域広域消防事務組合へ加入
	3 月 3 1 日	職員数 144 人
平成 25 年度	4 月 1 日	新採用 7 名（職員 144 人）
	1 0 月 1 6 日	六ヶ所消防署庁舎及び北分署耐震診断実施
	1 1 月 1 9 日	野辺地消防署、災害対応特殊救急自動車（高規格救急自動車）更新配置
	1 1 月 1 9 日	野辺地消防署、高度救命処置用資機材更新配置
	1 2 月 1 8 日	六ヶ所消防署、消防用広報車更新配置
	1 月 3 0 日	六ヶ所消防署南分署、消防用広報車兼資機材搬送車更新配置
平成 26 年度	4 月 1 日	新採用 7 名（職員 148 人）
	1 0 月 2 0 日	消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震診断実施
	1 月 2 1 日	六ヶ所消防署、大型化学消防自動車分解修理実施
	1 月 2 3 日	六ヶ所消防署、北分署、南分署、泡消火薬剤更新配備
	3 月 4 日	横浜消防署、消防防災用車両（指令車）更新配置
	3 月 7 日	消防救急デジタル無線施設完成
	3 月 8 日	消防救急デジタル無線運用開始
	3 月 1 0 日	六ヶ所消防署、高規格救急自動車更新配置
	3 月 1 0 日	六ヶ所消防署、高度救命処置用資機材更新配置
	3 月 2 3 日	六ヶ所消防署北分署耐震補強工事実施
平成 27 年度	4 月 1 日	新採用者 1 3 名（職員 154 名）
	7 月 3 1 日	消防本部、広報車更新配置
	1 2 月 2 5 日	消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震補強工事
	2 月 1 日	上十三消防指令センター試験運用開始
	2 月 2 5 日	野辺地消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新（水槽 2000ℓ）
	3 月 8 日	六ヶ所消防署、救助工作車更新
	3 月 1 7 日	高機能消防指令装置完成
平成 28 年度	4 月 1 日	新採用者 1 4 名（職員 162 名）
	4 月 1 日	上十三消防指令センター本運用開始
平成 29 年度	4 月 1 日	新採用者 9 名（職員 169 名）
	1 1 月 2 8 日	六ヶ所消防署、水路付きはしご自動車分解修理実施
	9 月 6 日	消防本部、査察車更新配置
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署、資機材搬送車更新配置
平成 30 年度	4 月 1 日	新採用者 7 名（職員 172 名）
	1 月 1 8 日	野辺地消防署、女性職員用仮眠室等新設工事
	2 月 2 1 日	六ヶ所消防署、資機材庫改修工事
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署北分署、高規格救急自動車更新配置
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署北分署、高度救命処置用等資器材更新配置
令和元年度	4 月 1 日	新採用者 4 名（職員 172 名）
	1 2 月 3 日	横浜消防署、外部改修工事
	2 月 2 6 日	六ヶ所消防署、化学消防自動車更新配置
令和 2 年度	4 月 1 日	新採用者 7 名（職員 173 名）
	1 1 月 3 0 日	六ヶ所消防署、女性職員用仮眠室等新設工事
	2 月 2 5 日	六ヶ所消防署、消防防災用車両（指令車）更新配備
令和 3 年度	4 月 1 日	新採用者 5 名（職員 173 名）
	3 月 7 日	野辺地消防署、高規格救急自動車更新配置
	3 月 7 日	野辺地消防署、高度救命処置用資機材更新配置

年 度		記 事
令和4年度	4月 1日	新採用者4名（職員171名）
	2月27日	横浜消防署、高規格救急自動車更新配置
	2月27日	横浜消防署、高度救命処置用資機材更新配置

消防本部・消防署等の位置

組合管内の面積：461 km²
（青森県面積：9,645.64 km²）



消防庁舎概要



署 所 名	消防本部及び野辺地消防署
所 在 地	〒039 - 3113 野辺地町字田狭沢40番地9
	消防本部庶務課 Tel0175-64-0311 fax0175-64-6939
	予防課 Tel0175-64-0650 fax0175-64-6939
	警防課 Tel0175-64-0150 fax0175-64-0665
	野辺地消防署 Tel0175-64-3126 fax0175-72-1122
延 床 面 積	2,260.30㎡ (庁舎1,973.28 車庫181.18 倉庫105.84)
敷 地 面 積	4,800.00㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造2階建
建築年月日	昭和57年3月20日



署 所 名	横浜消防署
所 在 地	〒039 - 4141 横浜町字三保野127番地1
	Tel0175-78-2119 fax0175-78-2149
延 床 面 積	780.65㎡ (庁舎770.93 倉庫9.72)
敷 地 面 積	2,415.90㎡
建 築 構 造	鉄骨造一部2階建
建築年月日	昭和57年2月23日
一部改修等	(増改築・平成15年12月18日)(一部改修平成24年12月14日) (一部改修令和元年12月 3日)



署 所 名	六ヶ所消防署
所 在 地	〒039 - 3212 六ヶ所村大字尾駸字野附536番地1
	Tel0175-72-2960 fax0175-72-2888
延 床 面 積	1,750.51㎡ (庁舎1,390.76 倉庫359.75)
敷 地 面 積	10,083.64㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造2階建
建築年月日	昭和58年9月24日



署 所 名	六ヶ所消防署北分署
所 在 地	〒039 - 4301 六ヶ所村大字泊字川原75番地101
	Tel0175-77-3525 fax0175-77-3111
延 床 面 積	607.02㎡ (庁舎457.02 倉庫150.00)
敷 地 面 積	1,645.77㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建築年月日	平成5年2月20日
一部改修等	平成27年3月23日 (耐震補強に伴い庁舎一部改修)



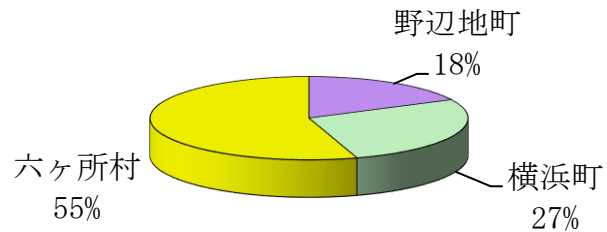
署 所 名	六ヶ所消防署南分署
所 在 地	〒039 - 3214 六ヶ所村大字平沼字二階坂94番地1
	Tel0175-75-2000 fax0175-75-2016
延 床 面 積	614.41㎡ (庁舎464.41 倉庫150.00)
敷 地 面 積	3,727.72㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建築年月日	平成12年3月21日

面積・人口・世帯等

令和4年4月1日現在

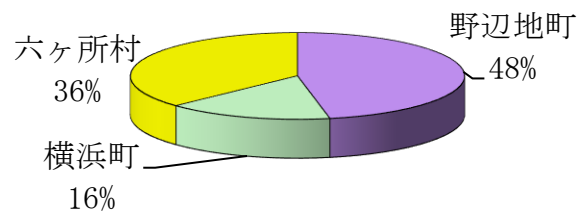
面積

野 辺 地 町	81.68 k m ²
横 浜 町	126.38 k m ²
六ヶ所村	252.94 k m ²
計	461.00 k m ²



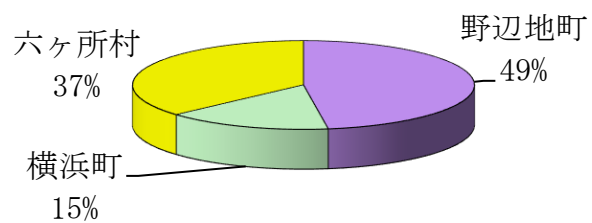
人口

野 辺 地 町	12,646 人
横 浜 町	4,319 人
六ヶ所村	9,999 人
計	26,964 人



世帯数

野 辺 地 町	6,424 世帯
横 浜 町	2,104 世帯
六ヶ所村	4,942 世帯
計	13,470 世帯



北部上北広域事務組合

管理者・副管理者・組合議員・監査委員

令和4年4月1日現在

管 理 者	野村 秀雄	野辺地町長
副管理者	石橋 勝大	横 浜 町 長
	戸田 衛	六ヶ所村長
議 長	岡山 義廣	野辺地町議会議員
副 議 長	秋田 誠二	横浜町議会議員
議 員 (議席番号順)	菊地 英史	横浜町議会議員
	赤垣 義憲	野辺地町議会議員
	野坂 充	野辺地町議会議員
	寺下 和光	六ヶ所村議会議員
	秋田 誠二	横浜町議会議員
	高田 博光	六ヶ所村議会議員
	鳥谷部 正行	六ヶ所村議会議員
	沖津 正博	横浜町議会議員
	岡山 義廣	野辺地町議会議員
監査委員	四戸 巧	学識経験者
	寺下 和光	議会選出

歴代消防長等

(北部上北広域事務組合発足後)

(歴代消防長)

令和4年4月1日現在

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消 防 監	皆 口 實	平成 8年 4月 1日 ～ 平成 9年 6月20日	
2代	消 防 監	桑 野 哲 州	平成 9年 6月21日 ～ 平成10年 3月31日	消防長事務取扱
3代	消 防 監	佐々木 務	平成10年 4月 1日 ～ 平成13年 3月31日	
4代	消 防 監	船 橋 松 蔵	平成13年 4月 1日 ～ 平成15年 3月31日	
5代	消 防 監	大 野 昭	平成15年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日	
6代	消 防 監	寺 下 和 光	平成20年 4月 1日 ～ 平成22年 3月31日	
7代	消 防 監	熊 谷 正 樹	平成22年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
8代	消 防 監	荒 川 和 久	平成27年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日	
9代	消 防 監	畑 口 一 保	平成29年 4月 1日 ～ 平成31年 3月31日	
10代	消 防 監	石久保 国 光	平成31年 4月 1日 ～ 令和 2年 3月31日	
11代	消 防 監	木 村 司	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	
12代	消 防 監	鷹 架 幸 美	令和 4年 4月 1日 ～	

(歴代消防次長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	高 田 多実雄	平成20年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
2代	消防司令長	村 山 茂	平成23年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日	
3代	消防司令長	荒 川 和 久	平成26年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
4代	消防司令長	畑 口 一 保	平成27年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日	
5代	消防司令長	横 濱 芳 明	平成29年 4月 1日 ～ 平成30年 3月31日	
6代	消防司令長	石久保 国 光	平成30年 4月 1日 ～ 平成31年 3月31日	
7代	消防司令長	木 村 司	平成31年 4月 1日 ～ 令和 2年 3月31日	
8代	消防司令長	鷹 架 幸 美	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	

(歴代野辺地消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	大 野 昭	平成 8年 4月 1日 ～ 平成15年 3月31日	
2代	消防司令長	高 野 滋	平成15年 4月 1日 ～ 平成17年 3月31日	
3代	消防司令長	鈴 木 義 典	平成17年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
4代	消防司令長	村 山 茂	平成21年 4月 1日 ～ 平成23年 3月31日	
5代	消防司令長	小 川 幸 雄	平成23年 4月 1日 ～ 平成25年 3月31日	
6代	消防司令長	畑 口 一 保	平成25年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
7代	消防司令長	木 村 司	平成27年 4月 1日 ～ 平成31年 3月31日	
8代	消防司令長	板 橋 智 明	平成31年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
9代	消防司令長	亀 田 明 仁	令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	
10代	消防司令長	原 子 和 典	令和 4年 4月 1日 ～	

(歴代横浜消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	石 橋 勝 大	平成 8年 4月 1日 ～ 平成 9年 3月31日	
2代	消防司令長	藤 島 徳 雄	平成 9年 4月 1日 ～ 平成11年 3月31日	
3代	消防司令長	杉 山 広 行	平成11年 4月 1日 ～ 平成14年 3月31日	
4代	消防司令長	竹 田 武 美	平成14年 4月 1日 ～ 平成18年 3月31日	
5代	消防司令長	菊 池 繁 実	平成18年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日	
6代	消防司令長	西 濱 敏 美	平成20年 4月 1日 ～ 平成22年 3月31日	
7代	消防司令長	若 佐 昭 男	平成22年 4月 1日 ～ 平成23年 3月31日	
8代	消防司令長	大 関 昭 夫	平成23年 4月 1日 ～ 平成24年 3月31日	
9代	消防司令長	長谷川 昭 雄	平成24年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
10代	消防司令長	大 関 俊 彦	平成27年 4月 1日 ～ 令和 2年 3月31日	
11代	消防司令長	三津谷 浩 樹	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	
12代	消防司令長	畑 中 隆	令和 4年 4月 1日 ～	

(歴代六ヶ所消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	高 橋 誠 人	平成 8年 4月 1日 ～ 平成10年 3月31日	
2代	消防司令長	寺 下 和 光	平成10年 4月 1日 ～ 平成14年 3月31日	
3代	消防司令長	辻 浦 英 朗	平成14年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日	
4代	消防司令長	佐々木 進	平成20年 4月 1日 ～ 平成24年 3月31日	
5代	消防司令長	橋 本 龍 司	平成24年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
6代	消防司令長	佐 藤 憲 彦	平成27年 4月 1日 ～ 平成28年 3月31日	
7代	消防司令長	小 泉 政 和	平成28年 4月 1日 ～ 平成30年 3月31日	
8代	消防司令長	中 村 和 夫	平成30年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	
9代	消防司令長	橋 本 昭 彦	令和 4年 4月 1日 ～	

(歴代平内消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	佐々木 務	平成 8年 4月 1日 ～ 平成10年 3月31日	
2代	消防司令長	船 橋 勝 美	平成10年 4月 1日 ～ 平成13年 3月31日	
3代	消防司令長	小 形 弘	平成13年 4月 1日 ～ 平成18年 3月31日	
4代	消防司令長	加 藤 哲 郎	平成18年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
5代	消防司令長	田 村 政 幸	平成21年 4月 1日 ～ 平成24年 3月31日	
6代	消防司令長	小 川 司	平成24年 4月 1日 ～ 平成25年 3月31日	

※平内消防署は平成25年3月31日付で当事務組合を脱退した。

各種応援協定等

令和4年4月1日現在

青森県消防相互応援協定

協定先	締結年月日	内容
県内全市町村長、県内全消防機関の管理者	平成28年2月24日 (平成5年2月25日付けで締結していた旧協定は、平成28年2月29日付けをもって廃止した)	大規模な自然災害、大規模な火災、武力攻撃による災害、放射性物質・生物又は化学剤災害、集団救急救助

青森県広域航空消防応援協定

協定先	締結年月日	内容
青森県知事	平成7年4月1日	防災ヘリコプターの応援要請について必要な事項

青森県内消防相互応援協定（各町村消防団含む）

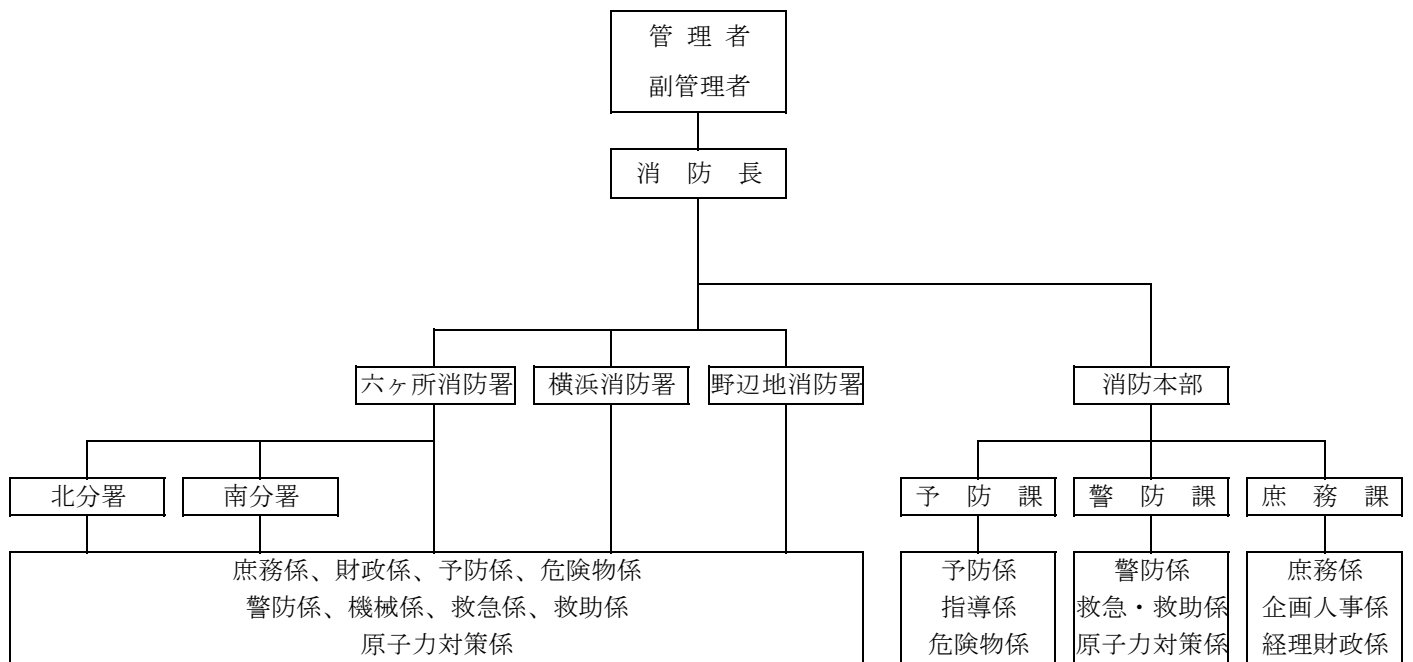
協定先	締結年月日	内容
十和田市、野辺地町	昭和35年6月23日	火災、水害
七戸町、上北町、東北町、天間林村、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	昭和35年7月1日	火災、水害
青森市、平内町、野辺地町	昭和35年8月2日	火災
青森市、蓬田村、平内町	昭和37年12月12日	火災
中部上北事務組合、野辺地町	昭和42年10月2日	災害
下北地域広域行政事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和56年4月1日	火災、災害、救急
下北地域広域行政事務組合、横浜町、六ヶ所村、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村	昭和58年10月22日	火災、その他の災害
中部上北事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和60年4月1日	火災、救急、その他の災害
三沢市、六ヶ所村	昭和60年4月1日	全災害
青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、平川市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村、中泊町、藤崎町、板柳町、七戸町、青森地域広域消防事務組合、弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、五所川原地区消防事務組合、十和田地区消防事務組合、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成18年8月25日	火災、救急・救助、その他の災害
中部上北広域事業組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成28年2月1日	上記相互応援協定に係る取り決め事項（火災、救急、出動指令、ドクターヘリの警備）

各種業務協定

協定先	締結年月日	内容
三沢防衛施設事務所、東京航空局三沢空港事務所、野辺地・平内地区消防事務組合	平成3年10月25日	航空事故災害
上十三医師会、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	平成8年3月28日	災害時医療救護
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合	平成19年12月13日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森県警察本部、野辺地警察署、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成23年3月1日	事件、災害等の発生に伴う警察と消防との通報要領に関する申合せ
青森県知事、県内事務組合又は市町長（10事務組合管理者、3市長、1町長）	平成24年8月20日	大規模災害時における青森県防災航空隊への航空支援に関する協定
下北地域県民局地域整備部長、下北地域広域行政事務組合消防本部消防長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成24年11月20日	泊・白糠トンネル非常時対応の覚書
下北地域広域行政事務組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成24年12月20日	泊・白糠トンネル消防相互応援協定
六ヶ所村長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成25年4月1日	泊海岸保全施設（泊海岸防潮水門）設置及び管理運用に関する協定
北部上北広域事務組合管理者、マエダストア野辺地店、マックスバリュ東北株式会社、株式会社菅文	平成25年6月21日	緊急消防援助隊派遣における食料等の調達に関する協定
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成27年3月26日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森地域広域消防事務組合管理者、弘前地区消防事務組合管理者、八戸地域広域市町村圏事務組合管理者、五所川原地区消防事務組合管理者、十和田地域広域事務組合管理者、三沢市長、下北地域広域行政事務組合管理者、つがる市長、北部上北広域事務組合管理者、中部上北広域事業組合管理者、鰺ヶ沢地区消防事務組合管理者、北海道旅客鉄道（株）鉄道事業本部長、東日本旅客鉄道（株）執行役員盛岡支社長、東日本旅客鉄道（株）執行役員秋田支社長、青い森鉄道（株）社長、津軽鉄道（株）社長、弘南鉄道（株）社長、日本貨物鉄道（株）東北支社長、八戸臨海鉄道（株）社長	平成28年3月25日 （平成22年9月28日付けＪＲと、また平成23年12月22日付け青い森鉄道との旧協定は、平成28年3月25日をもって廃止した）	鉄道災害発生時における消防活動に関する協定
八戸海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年6月15日 （昭和63年8月26日付けで締結していた旧協定は、平成29年7月1日付けをもって廃止した）	船舶火災等
青森海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年8月1日	船舶火災等

北部上北広域事務組合消防本部組織図

令和4年4月1日現在



庶務關係

消防費当初予算

(単位：千円)

歳入	4年度 (A)	3年度 (B)	比較 (A－B)
分担金及び負担金	1,499,674	1,430,541	69,133
使用料及び手数料	18,493	18,423	70
国庫支出金	0	0	0
県支出金	26,955	42,509	△ 15,554
財産収入	3	2	1
繰入金	70,574	0	70,574
諸収入	1,376	1,676	△ 300
計	1,617,075	1,493,151	123,924

歳出	4年度 (A)	3年度 (B)	比較 (A－B)
人件費	1,313,606	1,309,586	4,020
物件費	109,182	109,171	11
補助費	30,594	28,648	1,946
普通建設事業費	163,690	30,934	132,756
公債費	0	0	0
基金積立利子	3	2	1
積立金	0	14,810	△ 14,810
計	1,617,075	1,493,151	123,924

消防費と人口割・世帯割負担額

(単位：千円)

歳出決算額	3年度 (A)	2年度 (B)	比較 (A－B)
消防費	1,491,047	1,442,089	48,958
消防本部費	237,723	238,859	△ 1,136
消防署費	1,155,720	1,141,371	14,349
消防施設費	96,655	60,999	35,656
救急車退出路費	948	858	90
公債費	0	0	0
基金積立金	1	2	△ 1
人口1人当たり	54	52	2
1世帯当たり	110	107	3

消防職員配置状況

令和4年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
消防本部	19	1	3	10	2		3	
野辺地消防署	45		1	16	1	2	13	12
横浜消防署	32		1	9	4	4	6	8
六ヶ所消防署	75		1	43		2	18	11
本署	45		1	24		1	11	8
北分署	15			9			4	2
南分署	15			10		1	3	1
合計	171	1	6	78	7	8	40	31
条例定数	173							

消防職員年齢状況

令和4年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
20歳 未満	6							6
20歳 ～24歳	17							17
25歳 ～29歳	31						23	8
30歳 ～34歳	22					6	16	
35歳 ～39歳	9				6	2	1	
40歳 ～44歳	29			28	1			
45歳 ～49歳	20			20				
50歳 ～54歳	17			17				
55歳 ～60歳	20	1	6	13				
合計	171	1	6	78	7	8	40	31

消防職員勤続年数状況（消防歴）

令和4年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
1年 未満	3							3
1年 ～4年	23						3	20
5年 ～9年	43					5	30	8
10年 ～14年	15				5	3	7	
15年 ～19年	8			6	2			
20年 ～24年	27			27				
25年 ～29年	21			21				
30年 ～34年	21		2	19				
35年 以上	10	1	4	5				
合計	171	1	6	78	7	8	40	31

青森県消防学校及び消防大学校入校状況

令和5年3月31日現在

所 属	職 員 数	青森県消防学校															消防大学校							
		救急					救助科	警防科	初級幹部科	中級幹部科	予防査察科	予防科（予防課程含む）	危険物科	火災調査科（予防科火災調査課程含む）	特殊災害科	災害対策課程	警防科	幹部科	火災調査科	救助科	救急科	予防科	危険物科	緊急消防援助隊教育科（NBCコース）
		救急Ⅰ	救急Ⅱ	標準	救急科	初任総合教育（救急科含む）																		
消防本部	19	4	4	6	6		6	9		9	5	5	1	6	3	3		4	1	1		2	1	
野辺地消防署	45	3	2	10	21	1	18	7		9	6	1		4	2			4		1				
横浜消防署	32	1	1	7	13	1	17	9		8	8	3		11	3		1	2		2	1			
六ヶ所消防署	75	7	7	36	25	2	42	24		21	10	2	6	13	7	1	5	4	1	4		3		1
	本署	45	5	5	20	18	2	25	14		13	3	2	3	7	5	1	3	4		2		3	1
	北分署	15	1	1	8	4		9	5		3	3		2	2	1	2			1				
	南分署	15	1	1	8	3		8	5		5	4		1	4	1			1	1				
合計	171	15	14	59	65	4	83	49		47	29	11	7	34	15	4	6	14	2	8	1	5	1	1

過去5年間の消防学校入校及び消防大学校入校状況

令和5年3月31日現在

種 別		年 度	計	令和4年度				令和3年度				令和2年度				令和元年度				平成30年度			
				本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六
青森県消防学校	初任教育	23						2	1	2		3	1	3		2	1	1		1	2	4	
	初任総合教育(救急科含む)	4		1	1	2																	
	専科教育	警防科	13		1	1	1		1	1	1	1		1	1				1	1	1	1	
		特殊災害科	7			1	1						1	1	1			1	1				
		予防査察科	11	1	1	1	1					1	1	1	1	1	1	1	1				
		危険物科	1																1				
		火災調査科	18	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		救急科	14						2		1			1	2		1	1	1		1	1	3
		救助科	15		1	1	2		1	1	1						1	1	2		1	1	2
	幹部教育	中級幹部科	17		1	1	1		1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
	その他	新任消防長研修																					
		災害対策課程																					
		特別聴講	61		7	3	7		5				1	5	7	1	2	1	6	1	10	1	4
		講師派遣	59		2	2	2		5	3	6		3	3	4		5	3	4		6	4	7
消防大学校	総合教育	幹部科	3													1			1			1	
		上級幹部科																					
		新任消防長科																					
	専科教育	警防科	1															1					
		救助科	1						1														
		救急科																					
		予防科																					
		危険物科																					
		火災調査科																					
	その他講習受講	1																				1	
計		249	2	15	12	18	1	18	9	13	1	9	15	21	4	15	11	20	5	23	12	25	

※本—消防本部 野—野辺地消防署 横—横浜消防署 六—六ヶ所消防署

免許及び資格取得状況

令和4年4月1日現在

	職員数	救急救命士	応急手当指導員	防火管理者	消防設備士	消防設備点検資格者	小型船舶操縦士	潜水士	水上安全救助員	自動車整備士	電気工事士	石油燃焼機器技術管理士	有機溶剤作業主任者	毒劇物取扱責任者	火薬類取扱保安責任者	車両系建設機械運転技能	移動式クレーン運転士	玉掛け	運転免許						陸上特殊無線技士	危険物取扱者			溶接技能者		ガス				酸素欠乏危険作業主任者	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	高所作業車運転技能講習修了	安全衛生推進者（衛生管理者含む）	フルハーネス型墜落制止用器具講習修了者	ロープ高所作業特別教育講習修了者		
																			普通	中型	大型	大型特殊	小型特殊	けん引		甲種	乙種	丙種	ガス	アーク（電気）	高圧ガス販売主任者	高圧ガス製造保安責任者	液化石油ガス設備士	医療ガス保安管理技術者講習修了者								
消防本部	19	3	15		3		3	2	1	1	4	1				4	8	7		5	2	14	5		1	19		3	3	3		1		1					2			
野辺地消防署	45	12	33	2	3		14	12	2		1					5	15	15		19	1	27	8			42		6	2	4	1									1		
横浜消防署	32	14	30				12	5				1	1			2	5	6		14	4	22	6			31	1	5	1	2								1	1	1	4	3
六ヶ所消防署	45	9	43				11	8			2		1			18	34	34		11	1	35	18		1	43		6	5	8	2			1				2			3	3
北分署	15	5	14		1		3	2								5	12	12		3		12	4			15		5	2	2										1		
南分署	15	5	15				2	1		1	1					8	13	14		4		13	8		1	15		4	3	1									1			
合計	171	48	150	2	7		45	30	3	2	8	2	2			42	87	88		56	8	123	49		3	165	1	29	16	20	3	1		2				3	1	7	9	3

予 防 関 係

消防用設備等設置状況

令和5年3月31日現在

防火対象物用途	区分	150㎡以上の防火対象物数	屋内消火栓設備				自動火災報知設備				消防用設備等設置防火対象物数					備考
			要設置防火対象物数	設置済防火対象物数	未設置防火対象物数	設置率(%)	要設置防火対象物数	設置済防火対象物数	未設置防火対象物数	設置率(%)	スプリンクラー設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消する火災報知設備	
1	イ	2	2	2		100	2	2		100		2		2		※令32条及び法第17条の2の5等適用対象物は除く。
	ロ	47	1	1		100	16	16		100		34		43		
2	イ															
	ロ	3	1	1		100	3	3		100		2	1	3		
	ハ															
	ニ	1					1	1		100		1		1		
3	イ															
	ロ	26					7	7		100		4	2	28		
4		55	6	6		100	31	31		100		17		53		
5	イ	19	5	5		100	30	30		100	1	2	3	19	14	
	ロ	350	22	22		100	79	79		100		14	32	8	3	
	イ(1)	2					2	2		100	2	2	2	2	2	
	(2)	1					1	1		100	1	1	1	1	1	
	(3)	1					1	1		100			1	1	1	
	(4)	10					3	3		100		1		9		
	ロ(1)	17	4	4		100	17	17		100	17	4		17	16	
	(2)															
	(3)															
	(4)															
	(5)															
	ハ(1)	7					5	5		100				7	2	
	(2)															
	(3)	11	4	4		100	11	11		100		3	1	11	6	
	(4)													1		
	(5)	8	1	1		100	7	7		100		1		9	3	
	ニ	1					1	1		100				1		
7		22	17	17		100	19	19		100		3	10	8		
8		3	1	1		100	3	3		100		2	1	3		
9	イ															
	ロ	1										1		1		
10		1										1				
11		16	2	2		100	2	2		100		7	1	2		
12	イ	169	20	20		100	68	68		100		2		30		
	ロ															
13	イ	68					13	13		100		1		3		
	ロ															
14		281	20	20		100	72	72		100	1			28		
15		974	71	71		100	121	121		100		123	14	69	2	
16	イ	106	9	9		100	40	40		100	3	19	4	67	6	
	ロ	116	10	10		100	16	16		100		8	3	17		
17		3					2	2		100				1		
合計		2,321	196	196		100	573	573		100	25	255	76	445	56	

※政令第1表は以下のとおり

1 イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	7	小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類
1 ロ	公会堂、集会場	8	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
2 イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの	9 イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
2 ロ	遊技場又はダンスホール	9 ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
2 ハ	風俗営業等、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場
2 ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等	11	神社、寺院、教会その他これらに類するもの
3 イ	待合、料理店、その他これらに類するもの	12 イ	工場又は作業場
3 ロ	飲食店	12 ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ
4	百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	13 イ	自動車車庫又は駐車場
5 イ	旅館、ホテル又は宿泊所	13 ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫
5 ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	14	倉庫
6 イ(1)	避難のために患者の介助が必要な病院	15	前各項に該当しない事業所
(2)	避難のために患者の介助が必要な有床診療所	16 イ	1～4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物
(3)	病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所	16 ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
(4)	無床診療所、無床助産所	17	重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等
6 ロ(1)	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等		
(2)	救護施設		
(3)	乳児院		
(4)	障害児入所施設		
(5)	障害者支援施設		
6 ハ(1)	老人デイサービスセンター、老人福祉センター等		
(2)	更生施設		
(3)	助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等		
(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等		
(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等		
6 ニ	幼稚園又は特別支援学校		

用途別各種受理状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

防火対象物用途	区分	防火管理者選任届	消防計画画	避難訓練	圧縮アセチレンガス等設置届	圧縮アセチレンガス等廃止届	防火対象物使用開始届	給湯沸設備・乾燥設備等設置届 ・厨房設備・ボイラー・	発電・変電・蓄電池設備等設置届	ネオン管灯設備設置届	水素ガス充てん気球設置届	火災とまぎらわしい煙・火災を 発するおそれのある行為の届	煙火打上げ・仕掛け届	催物開催催届	水道断・減水届	道路工事届	露店の開設届	指定洞道届	少量危険物貯蔵取扱（変更）届	少量危険物貯蔵取扱廃止届	禁止行為解除承認申請	合計
1	イ		1	2																		3
	ロ	3	5	7																1		16
2	イ																					
	ロ	1	1	3																		5
	ハ																					
	ニ																					
3	イ																					
	ロ	2	2	2				1														7
4		13	13	40			2		1								1					70
5	イ	1	1	9				1														12
	ロ	5	4	34	17		20	9	2										7	12		110
6	イ(1)			1																		1
	(2)			1																		1
	(3)			1																		1
	(4)	1	1	3			1															6
	ロ(1)	3	3	21			1					1							1			30
	(2)																					
	(3)																					
	(4)																					
	(5)																					
	ハ(1)			2								2										4
	(2)																					
	(3)		2	18								1	1									22
	(4)																					
	(5)	1	1	4					1													7
	ニ																					
7		7	7	26	1		4	3	3				3						7	1		62
8		1	1	4																		6
9	イ																					
	ロ																					
10																						
11		1	1	1			1												1			5
12	イ	3	5	12		1	6	1	3										1	2		34
	ロ																					
13	イ						1												1			2
	ロ																					
14				2			9												7			18
15		15	26	44	2		15	8	10			3							17	9		149
16	イ	11	11	26	1		6		1			1	1							1	3	62
	ロ	3	8	6			5	2	1										3	1		29
17				2																		2
その他					14	9			15			4	4		2	66	14		11	29		168
合計		71	93	271	35	10	71	25	37			12	9		2	66	15		56	56	3	832

町村別消防用設備等完成検査回数

令和4年4月1日～令和5年3月31日

町 村 別			野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計
防火対象物用途						
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂、集会場			1	1
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの				
	ロ	遊技場又はダンスホール				
	ハ	風俗営業等、その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの				
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等				
3	イ	待合、料理店、その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店				
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	2			2
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	1			1
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	8		30	38
6	イ(1)	避難のために患者の介助が必要な病院				
	(2)	避難のために患者の介助が必要な有床診療所				
	(3)	病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所				
	(4)	無床診療所、無床助産所				
	ロ(1)	老人短期入所施設、介護老人ホーム、特別介護老人ホーム等	1	1		2
	(2)	救護施設				
	(3)	乳児院				
	(4)	障害児入所施設				
	(5)	障害者支援施設				
	ハ(1)	老人デイサービスセンター、老人福祉センター等				
	(2)	更生施設				
	(3)	助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等				
	(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等				
	(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等				
	ニ	幼稚園又は特別支援学校				
7		小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類	2		2	4
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	1		1	2
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場				
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場				
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	1			1
12	イ	工場又は作業場	1	3	11	15
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場			2	2
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	1		15	16
15		前各項に該当しない事業所	5	6	22	33
16	イ	1～4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物	4	1	3	8
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物			11	11
17		文化財				
合 計			27	11	98	136

防火対象物数・防火管理者選任届出状況

令和5年3月31日現在

防火対象物用途 区分		防火対象物数								防火管理者			
		甲種防火対象物				乙種防火対象物				要選任防火対象物	選任済防火対象物	未選任防火対象物	選任率(%)
		野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計				
1	イ	1		1	2					2	2		100
	ロ	3	3	10	16	13	13	18	44	60	46	14	77
2	イ												
	ロ	2		1	3					3	3		100
	ハ												
	ニ					1			1	1	1		100
3	イ												
	ロ	7	1	1	9	8	3	1	12	21	15	6	71
4		15	2	11	28	6	3	4	13	41	37	4	90
5	イ	4	3	8	15					15	14	1	93
	ロ	24	3	62	89	2	1	1	4	93	60	33	65
6	イ	(1)	2		2					2	2		100
		(2)	1		1					1	1		100
		(3)	1		1					1	1		100
		(4)											
	ロ	(1)	8	5	4	17				17	17		100
		(2)											
		(3)											
		(4)											
		(5)											
	ハ	(1)	1		2	3		1	1	4	3	1	75
		(2)											
		(3)	3	2	5	10				10	10		100
		(4)											
		(5)	2		2					2	2		100
	ニ		1		1					1	1		100
7		10	1	7	18	1			1	19	17	2	89
8		1		2	3					3	3		100
9	イ												
	ロ	1			1					1	1		100
10													
11		8	3	3	14			2	2	16	6	10	38
12	イ	3	2	9	14	2			2	16	11	5	69
	ロ												
13	イ												
	ロ												
14			3	5	8					8	7	1	88
15		22	6	148	176	5	1	20	26	202	85	117	42
16	イ	21	6	12	39	6		1	7	46	34	12	74
	ロ	2	1	12	15			1	1	16	10	6	63
17							1		1	1	1		100
合 計		142	42	303	487	44	23	48	115	602	390	212	65

過去5年間消防同意件数

年別 町村別	平成30年度		平成31年度 (令和元年度)		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり
野辺地町	66	7	60	20	54	18	55	15	48	12
横浜町	1	17	1	5		16		1		3
六ヶ所村	53	29	31	50	39	28	48	28	43	20
小計	120	53	92	75	93	62	103	44	91	35
合計	173		167		155		147		126	

町村別建築同意等事務処理状況

区分 町村別	新築	増築	改築	計画変更	その他	計
野辺地町	42	6		11	1	60
横浜町	1	1		1		3
六ヶ所村	46	5		12		63
合計	89	12	0	24	1	126

自主防災組織の現況

(令和4年4月1日現在)

区 分	町村名	名 称	人員数	結成年月日
幼年消防クラブ	野辺地町	野辺地カトリック幼稚園幼年消防クラブ	29名	平成24年11月1日
	横浜町	ちどり保育園幼年消防クラブ	28名	昭和63年8月12日
女性防火クラブ	横浜町	横浜町婦人防火クラブ	30名	平成10年4月1日
	六ヶ所村	泊婦人消防協力隊	8名	平成4年5月1日

区 分	組織数	人員数
幼年消防クラブ	2	57名
女性防火クラブ	2	38名

危険物施設数（完成検査済証交付施設）

令和5年3月31日現在

製造所等の別 区 分		計	製造所	貯 蔵 所										取 扱 所																										
				屋内貯蔵所					屋外タンク貯蔵所		屋内タンク貯蔵所		地下タンク貯蔵所		簡易タンク貯蔵所		移動タンク貯蔵所		屋外貯蔵所		給油取扱所				移送取扱所		特定		一般取扱所				ボイラ消費				充てん		詰替え	
				平	屋	建	平	建	屋外タンク貯蔵所	特 定	屋内タンク貯蔵所	平	屋建以外	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	船 舶	自家用	土木重機	移送取扱所	特 定	一般取扱所	ボイラ消費	充てん	詰替え													
数 量 別	5倍以下	167		16		1				2		13	6	36		74		4	1	3				22	11	1														
	5倍を越え10倍以下	44							6		2	2	19		3		6	3	3				8	3																
	10 " 50	68		1					21				16		1	1	9	3	6				19	5	3	4														
	50 " 100	23		2					6				4				5		1				6																	
	100 " 150	8															7						1																	
	150 " 200	14											3				9		4				2																	
	200 " 1,000	8							1				1				4						2		1															
	1,000 " 5,000	15							6	4													9																	
	5,000 " 10,000	2							2	2																														
10,000倍を越えるもの	59							58	58												1	1											事業所数							
合 計		本年度計	408		19		1			102	64	15	8	79		78	1	44	7	17			1	1	69	19	5	4				142								
		前年度計	413		20		1			103	64	15	8	79		81	1	41	7	13			1	1	72	19	5	4				146								
町	野辺地町		75		4		1			1		3		25		19		12	2	5				11	2	3	4					50								
村	横浜町		31							3				5		13		6	1					4	1							15								
別	六ヶ所村		302		15					98	64	12	8	49		46	1	26	4	12			1	1	54	16	2					77								
計			408		19		1			102	64	15	8	79		78	1	44	7	17			1	1	69	19	5	4				142								

危険物申請手数料調

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：千円）

申請区分 製造所等などの区分			許 可				完 成 検 査 前 検 査								完 成 検 査				定 期 検 査		承 認				特定防災施設	
			件数	設置	件数	変更	件数	基礎 地盤	件数	溶接部	件数	水圧	件数	水張	件数	設置	件数	変更	件数	保安検査	件数	仮使用	件数	仮貯蔵 仮取扱	件数	屋外給水施設等
製造所																										
貯蔵所	屋内貯蔵所																									
	屋外タンク貯蔵所				33	5,782,000			1	265,000			5	2,495,000			32	281,250	5	6,500,000	10	54,000				
	屋内タンク貯蔵所				2	26,000														2	10,800					
	地下タンク貯蔵所				1	13,000										1	6,500			1	5,400					
	簡易タンク貯蔵所																									
	移動タンク貯蔵所		1	26,000	3	39,000									1	13,000	3	19,500								
	屋外貯蔵所		1	13,000											1	6,500										
取扱所	給油取扱所				6	156,000					4	44,000			4	104,000	6	78,000			5	27,000				
	移送取扱所				1	54,500										1	27,250	1	87,000	1	5,400					
	一般取扱所				11	360,000						41	246,000			5	85,250			9	48,600					
承認	仮貯蔵・仮取扱																					3	16,200			
特定防災施設等検査																										
合計	201 (件)		2	39,000	57	6,430,500		1	265,000	4	44,000	46	2,741,000	6	123,500	48	497,750	6	6,587,000	28	151,200	3	※	16,200		
	16,895,150 (円)																									

(※ 消防法第10条第1項のただし書きによる貯蔵取扱いによるもの)

危険物事務処理状況調

令和4年4月1日～令和5年3月31日

製造所等の別 申請届出種別				計	製 造 所	貯蔵所						取扱所				
						屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般
許可	設置	申請	3							1	1				1	
		許可	3							1	1				1	
	変更	申請	57			33	2	1		3		6		1	11	
		許可	57			33	2	1		3		6		1	11	
完成検査前検査	基礎・地盤	申請														
		通知														
	溶接部	申請	1			1										
		通知	1			1										
	水圧	申請	4									4				
		証交付	4									4				
	水張	申請	52			5									47	
		証交付	52			5									47	
完成検査	設置	申請	6						1	1					4	
		証交付	6						1	1					4	
	変更	申請	48			32		1		3		6		1	5	
		証交付	48			32		1		3		6		1	5	
保安検査		申請	6			5								1		
		証交付	6			5								1		
承認・認可等	仮使用	申請	28			10	2	1				5		1	9	
		承認	28			10	2	1				5		1	9	
	仮貯蔵・仮取扱	申請														
		承認														
	保安検査 時期変更	申請	1			1										
		承認	1			1										
	許可等証明	申請	1			1										
		交付	1			1										
届出等	予防規程	申請	16			3						10			3	
		認可	16			3						10			3	
	保安統括監理者選・解任															
	保安監督者選・解任			27		1	2			1		11			12	
	譲渡引渡			1						1						
	品名・数量・倍数変更			1		1										
	設置者住所・氏名等変更			26			1		12		3		5		5	
	使用休止・再開			1			1									
	災害発生			1			1									
	軽微変更			260		2	63	2	5		3		16		5	164
	変更事項			2							2					
	火気使用工事			20			1									19
申請取下																
廃止			9		1	1				3	1	1			2	
その他			46		1	16	1	17				7		1	3	

警 防 関 係

令和４年 消防活動概要

1 火災の発生状況

(1) 火災件数

令和４年の火災件数は令和３年の１４件から４件増加した１８件であった。各町村における火災件数は、野辺地町が７件、横浜町１件、六ヶ所村が１０件であった。前年と比較すると野辺地町が８件から７件で１件の減少、横浜町が１件から１件で同件、六ヶ所村が５件から１０件で５件の増加であった。

(2) 火災種別ごとの発生状況

火災種別ごとの発生状況は、建物火災は１０件、林野火災が３件、次いで車両火災とその他火災がそれぞれ２件、船舶火災が１件となっている。建物火災は昨年の９件から１０件と１件増加している。

建物火災のうち５件が全焼、部分焼１件、半焼とぼやがそれぞれ２件となっている。出火原因は、ストーブ使用による火災３件、スプレー缶の爆発による火災が１件、たばこの不始末、屑焼きの火の飛び火、給油中による火災がそれぞれ１件、不明が３件となっている。

車両火災の原因ではファンモーター若しくは小動物の咬害が推定されるものが１件、不明が１件である。

林野火災は３件で、屑焼き後の火の不始末とたばこが原因と推定されるものがそれぞれ１件で、その他１件は不明である。

その他の火災は２件、船舶火災は１件発生しており、いずれも不明である。

(3) 死傷者発生火災

死者が発生した火災は１件であった。

負傷者が発生した火災は３件であった。

2 救急活動概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員

救急出場件数は、野辺地消防署６２０件、横浜消防署２３１件、六ヶ所消防署２２９件、北分署１２７件、南分署１５９件、合計１，３６６件で、前年と比較し２４０件増加している。

搬送人員は、野辺地消防署５６１人、横浜消防署２１９人、六ヶ所消防署２１０人、北分署１１０人、南分署１３８人の合計１，２３８人で前年と比較して２２５人増加している。

また、搬送人員の傷病程度においても管内合計が軽症507人で、前年と比較して137人増加している。重症は172人で、41人減少している。

種別毎の搬送件数は、急病が795件で全体の約64.2%を占め、次いで一般負傷の168件（約13.6%）となっており、搬送人員合計1,238人のうち高齢者は810人で、全体の約65.4%を占めている。

熱中症による救急件数は、野辺地消防署9件、横浜消防署3件、六ヶ所消防署5件（北分署、南分署を含む）、管内合計17件となっており、前年と比較し9件減少している。

救急全般として、出動件数及び搬送件数は令和3年と比較すると増加している。増加した主な要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大、高齢化の進展が推測される。

（2）ドクターヘリ要請

ドクターヘリの要請は、野辺地消防署23件（転院搬送含む）、横浜消防署14件、六ヶ所消防署41件（転院搬送含む）、合計78件で、前年と比較して17件増となりました。

（3）応急手当普及啓発活動

普通救命講習会が45回実施され、338人が受講した。

なお、上級・普通救命講習会の実施については、令和2年度から開催を一部見合わせとしている時期があったが、感染防止対策に万全を期して講習を行っている。

管内におけるAEDの設置施設数は179施設、設置台数は244台となっている。このうち、13施設（野辺地町11施設、六ヶ所村2施設）については応急救護体制が整った事業所として「まちなかハートステーション」に認定され、地域住民の救命率向上をめざしている。

3 救助活動概要

救助出動件数は、野辺地消防署18件、横浜消防署6件、六ヶ所消防署14件、合計38件で、前年と比較し22件増加している。

救助された人員は32人で、救助出動車両延べ160台、出動人員延べ573名が救助出動している。

交通が22件と最も多く全体の約57.9%を占めており、残りは水難3件、その他事故6件、機械事故3件、建物等事故3件自然災害1件となっている。

4 教育・訓練

各分野において情報・知識・技術の共有を基本事項とし、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に万全を期して実施された。

実施された主な教育・訓練は以下のとおりである。

- (1) 水難救助訓練（構成町村海域等）
- (2) 泊・白糠トンネル消防訓練（六ヶ所村）
- (3) 青森県防災航空隊合同訓練（六ヶ所村）
- (4) 管内救急業務外国語対応研修会（六ヶ所村）
- (5) 管内指導救命士会議（オンライン）
- (6) 日本原燃（株）（J E T）合同訓練（六ヶ所村）
- (7) 日本原燃（株）再処理事業所総合訓練（六ヶ所村）

令和4年 火 災 一 覧 表

No.	発知月日時刻	種 別	用 途	発生場所	焼 損 面 積				損 害 額 (千円)							出 火 原 因			焼 損 棟 数				世帯数	死傷者		
					合 計	床(㎡)	表(㎡)	林(a)	合 計	不動産	動 産	林 野	車 両	その他	発 火 源	経 過	着 火 物	計	全	半	部	ばや			世帯	人員
1	1月5日 10時46分	建物	倉庫兼作業場	六ヶ所村	27	27			227	198	29				その他の油を燃料とする固定設備	火の粉が散る速くへ飛び火する	木屑	1		1						
2	1月11日 20時05分	車両	飼料攪拌機	六ヶ所村	0				0						その他	その他	その他	1		1						
3	1月13日 17時36分	船舶	作業船	六ヶ所村	0				9,210		9,210				不明	不明	不明	1	1							
4	1月22日 10時16分	建物	住宅	六ヶ所村	114	114			9,661	9,262	399				ストーブ	可燃物が火源の上に転落落下する	不明	1	1			1				
5	2月12日 12時42分	建物	長屋	野辺地町	0				2		2				反射式ストーブ	考え違いにより使用を誤る	掛け布団	1			1	1	1			
6	2月16日 17時04分	車両	軽貨物車	六ヶ所村	0				0						その他(配線先端部)	配線の短絡	合成樹脂(被覆・保護カバー)	0								
7	2月17日 20時26分	建物	住宅	六ヶ所村	219	207	12		19,574	19,469	105				ストーブ(開放式)	不明	不明	3	1		2	3	9	1		
8	3月2日 6時07分	建物	住宅	六ヶ所村	40	40			3,899	3,875	24				不明	不明	不明	1	1			1	1		1	
9	3月28日 13時59分	建物	住宅	野辺地町	89	89			1,495	1,414	81				たばこ	消したはずのものが再燃する	寝具	1	1			1	1			
10	4月2日 7時50分	建物	住宅	野辺地町	12		12		277	245	32				その他	爆発する	LPG(スプレー用)	1		1		1	1		1	
11	4月18日 12時10分	その他		六ヶ所村	0				0						不明	不明	不明	0								
12	4月20日 12時53分	林野		野辺地町	0			1	0						たばこ	高温物が触れる	その他	0								
13	4月21日 22時13分	林野		横浜町	0			1	36			36			不明	不明	枕木	0								
14	5月6日 13時13分	林野		野辺地町	0			12	5			5			その他の裸火	火の粉が散る速くへ飛び火する	枯草	0								
15	5月16日 18時55分	建物	艇庫	六ヶ所村	47	47			244	179	65				蓄電池	スパークする	第一石油類	2	2			1	1		1	
16	6月10日 6時37分	建物	物置	野辺地町	17	17			882		882				火のついたゴミ	火の粉が散る速くへ飛び火する	合成樹脂屑	1	1							
17	7月6日 11時31分	その他		六ヶ所村	0				0						不明	不明	不明	0								
18	12月18日	建物		野辺地町	109	109			4,308	3	4,305				テーブルタップ	絶縁劣化による過熱	その他	1	1							
					0				0									0								
合 計					674,0000	650	24	14	49,820	34,447	15,105	41	0	0				15	6	3	3	3	9	14	1	3

火 災 総 括 表

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区分		単位	令和4年 (A)	令和3年(B)	令和2年 ※参考	増減(C) (A)-(B)	増減率 (C)/(B)*100
出 火 件 数	計	件	17	14	16	3	21%
	建物	件	8	9	4	-1	-11%
	林野	件	4	1	0	3	300%
	車両	件	2	2	6	0	0%
	船舶	件	2	0	0	2	—
	航空機	件	0	0	0	0	—
	その他	件	1	2	6	-1	-17%
焼損棟数		棟	14	8	5	6	120%
り災世帯		世帯	9	4	2	5	250%
り災人員		人	14	7	3	7	233%
損 害 額	不動産	千円	34,645	6,644	13,942	28,001	201%
	動産	千円	5,889	342	2,109	5,547	263%
	林野	千円	41	0	0	41	—
	車両	千円	334	180	259	154	86%
	船舶	千円	9,245	0	0	9,245	—
	航空機	千円	0	0	0	0	—
	その他	千円	0	36	1	-36	-100%
	計	千円	50,154	7,202	16,311	42,952	596%
焼 損 面 積	建物	m ²	671	418	807	253	61%
	林野	a	14	0	85	14	—
死者		人	1	1	1	0	—
負傷者		人	1	1	1	0	—

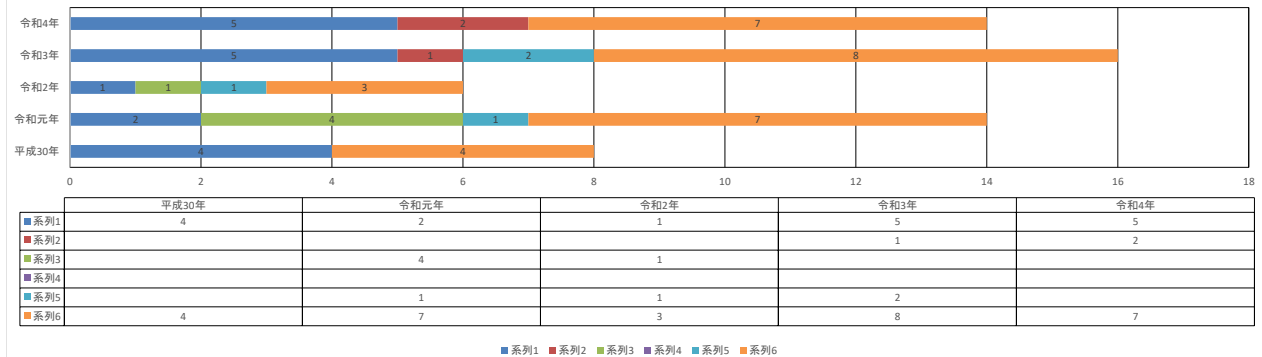
※ 増減率の「-」は前年度比較対照がないため比較不能であった。

過去5年間の火災件数

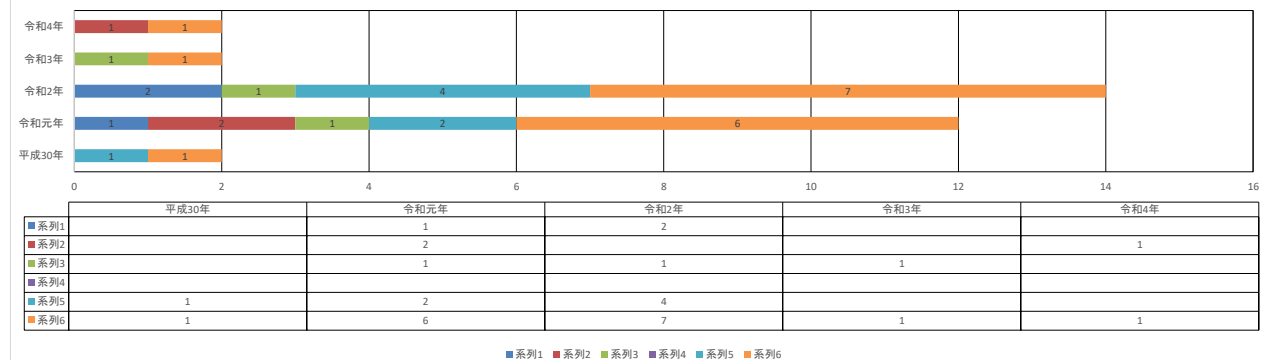
令和4年12月31日現在

	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					合計				
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
建物火災	4	2	1	5	5		1	2			2	1	1	4	5	4	4	9	9	10
林野火災				1	2		2			1		2				4		1	1	3
車両火災		4	1				1	1	1			2	4	1	2	7	6	2	2	2
船舶火災												1			1	1				1
その他火災		1	1	2		1	2	4			1	3	1		2	6	6	2	2	2
小計	4	7	3	8	7	1	6	7	1	1	3	9	6	5	10	22	16	14	14	18
合計	29					16					33					66				

野辺地消防署 火災件数



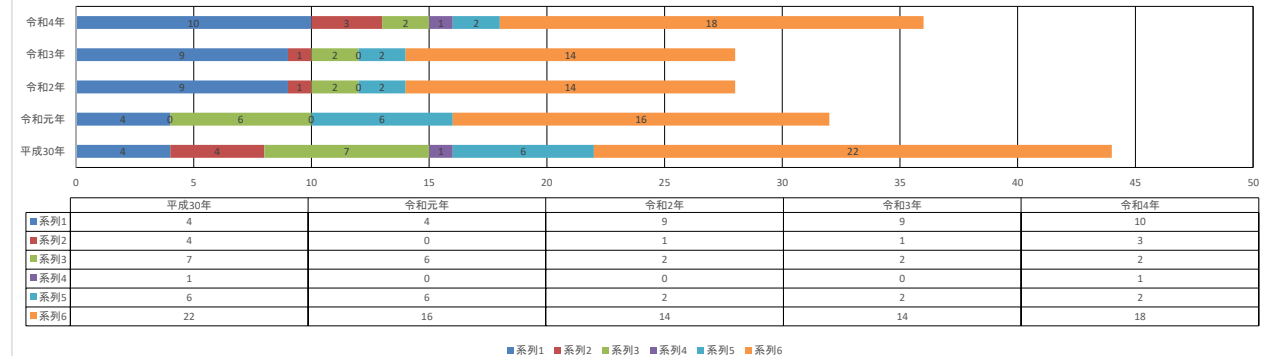
横浜消防署 火災件数



六ヶ所消防署 火災件数



組合管内 火災件数



火 災 件 数

令和4年12月31日現在

	野辺地町		横浜町		六ヶ所村		合計	
	件数	建物	件数	建物	件数	建物	件数	建物
昭和45年	8	4					8	4
46年	12	6					12	6
47年	10	5	1	1			11	6
48年	11	7	4	3			15	10
49年	4	3	3	3	1	1	8	7
50年	20	17	4	3	7	4	31	24
51年	6	5	6	1	3	3	15	9
52年	7	2	3	2	11	7	21	11
53年	8	6	11	5	4	2	23	13
54年	9	7	2	1	3	1	14	9
55年	14	6	8	5	14	3	36	14
56年	8	6	3	2	5	4	16	12
57年	15	10	13	7	10	5	38	22
58年	11	8	3	2	7	3	21	13
59年	5	4	3	3	7	6	15	13
60年	8	6	1	1	18	10	27	17
61年	6	4	7	6	9	8	22	18
62年	6	6	6	4	7	6	19	16
63年	13	10	1	1	9	4	23	15
平成 元年	10	7	4	4	12	7	26	18
2年	7	4	2	2	13	8	22	14
3年	15	8	8	1	13	8	36	17
4年	11	6	5	2	7	3	23	11
5年	13	8	4	3	12	5	29	16
6年	10	8	3	2	16	10	29	20
7年	9	8	7	4	8	6	24	18
8年	13	7	7	6	6	5	26	18
9年	15	10	7	5	7	4	29	19
10年	14	9	4	1	8	7	26	17
11年	8	5	3	0	9	7	20	12
12年	9	4	6	2	11	5	26	11
13年	9	4	1	1	19	9	29	14
14年	13	7	3	1	11	5	27	13
15年	9	6	9	2	9	6	27	14
16年	7	5	3	1	10	3	20	9
17年	6	4	2	0	12	7	20	11
18年	8	3	3	0	12	6	23	9
19年	7	5	7	3	11	3	25	11
20年	7	3	4	2	7	4	18	9
21年	8	4	5	3	4	2	17	9
22年	12	7	5	4	10	6	27	17
23年	5	2	4	2	10	8	19	12
24年	7	4	6	4	1	1	14	9
25年	3	2	5	1	6	3	14	6
26年	6	5	1	0	10	3	17	8
27年	8	8	2	0	11	5	21	13
28年	4	3	2	1	9	4	15	8
29年	5	3	5	3	8	5	18	11
30年	4	4	1	0	3	2	8	6
令和 元年	7	2	6	1	9	1	22	4
2年	3	1	7	2	6	1	16	4
3年	8	5	1	0	5	4	14	9
4年	7	5	1	0	10	5	18	10
合計	468	298	222	113	430	235	1120	646
平均	9.6	6.1	4.5	2.3	8.8	4.8	22.9	13.2

過去5年間の救急出動件数

令和4年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内合計				
	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和4年				平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
															計	本	北	南					
火災	19	17	15	21	18	3					4	17	11	4	17	12		5	23	34	26	25	35
自然災害					2																		2
水難	4			1	1	1		2			7	3	3	6	2	1	1		12	3	5	7	3
交通事故	30	25	20	14	34	17	20	13	13	13	38	30	35	25	50	22	7	21	85	75	68	52	97
労働災害	3	5	4	4	3	5	2	4	10	7	8	10	3	8	15	9	1	5	16	17	11	22	25
運動競技	2	4	2	3	1	2					3	2			1	1			7	6	2	3	2
一般負傷	63	61	64	77	91	30	32	21	20	37	63	50	44	52	44	11	18	15	156	143	129	149	172
加害	3	1			1						1		1		3	1	2		4	1	1		4
自損行為	1	3	6	5	7	1	1	2	3	2	1	3	4	11	4	1	2	1	3	7	12	19	13
急病	355	328	308	329	387	147	157	139	144	166	250	283	227	242	310	111	93	106	752	768	674	715	863
転院搬送	62	60	59	70	70	8	15	8	3	5	52	62	57	58	66	59	2	5	122	137	124	131	141
その他	2	1	3	1	5	1	1	1	1	1	2	2	3	1	3	1	1	1	5	4	7	3	9
合計	544	505	481	525	620	215	228	190	194	231	429	462	388	407	515	229	127	159	1,185	1,195	1,059	1,126	1,366

過去5年間のドクターヘリ要請件数

令和4年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					管内合計				
	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
火災		1															1			
自然災害																				
水難	1			1				1			1			1	1	2		1	2	1
交通事故	4	1	2	1	3	3	1	4		5	4	3	2		3	11	5	8	1	11
労働災害		2		2	1		1	2	2	1	1	6	1	4	7	1	9	3	8	9
運動競技																				
一般負傷	1	4		2	3	1	3	1			1	4	1	5	3	3	11	2	7	6
加害																				
自損行為													1					1		
急病	11	7	15	15	14	4	12	3	6	8	18	25	11	16	26	33	44	29	37	48
転院搬送	8	3	6	4	2						4	9	12	2	1	12	12	18	6	3
その他																				
合計	25	18	23	25	23	8	17	11	8	14	29	47	28	28	41	62	82	62	61	78

令和4年 救急活動における収容先一覧表

令和4年1月1日～令和4年12月31日

	病院名	程度					搬送人員	搬送率	出動件数				
		重篤（CPA含）	重症	中等症	軽症	その他			不搬送	救急件数			
										転院搬送			
野辺地消防署	1 公立野辺地病院	26	34	116	170		346	160.19%	620	60	578	70	
	2 青森県立中央病院	3	25	50	25		103	47.69%					
	3 ちびき病院		3	11	1		15	6.94%					
	4 十和田市立中央病院		8	28	14		50	23.15%					
	5 三沢市立三沢病院		2	6	7		15	6.94%					
	6 八戸市立市民病院		1	4	1		6	2.78%					
	7 八戸赤十字病院		1	1			2	0.93%					
	8 公立七戸病院			5			5	2.31%					
	9 生協さくら病院			1			1	0.46%					
	10 鷹揚郷病院		1	1			2	0.93%					
	11 六ヶ所医療センター				3		3	1.39%					
	12 青森市民病院		1				1	0.46%					
	13 青森県立中央病院		5	2	3		10	4.63%					
	14 八戸市立十和田市立中央病院		1				1	0.46%					
		合計	29	82	225	224		560					
横浜消防署	1 公立野辺地病院	5	2	40	39		86	39.81%	231	15	219	5	
	2 むつ総合病院		16	31	35		82	37.96%					
	3 ちびき病院	2	6	2			10	4.63%					
	4 青森県立中央病院		2	3	3		8	3.70%					
	5 十和田市立中央病院			7	6		13	6.02%					
	6 三沢市立三沢病院			1			1	0.46%					
	7 葉の花クリニック		1				1	0.46%					
	8 八戸県立中央病院			2			2	0.93%					
	9 公立七戸病院				1		1	0.46%					
	10 東通診療所	1		1			2	0.93%					
	11 八戸市立市民病院		2				2	0.93%					
	12 六ヶ所医療センター	1		1	2		4	1.85%					
	13 青森県立中央病院		2	1	1		4	1.85%					
		合計	9	31	89	87		216					
	本署	1 六ヶ所医療センター	9	1	20	49		79					37.80%
2 八戸市立市民病院		2	8	9	3		22	10.53%					
3 三沢市立市民病院				20	9		29	13.88%					
4 公立野辺地病院		1	4	10	12		27	12.92%					
5 むつ総合病院		1	2	7	2		12	5.74%					
6 八戸赤十字病院				3			3	1.44%					
7 十和田市立中央病院			3	10	3		16	7.66%					
8 青森県立中央病院			2		1		3	1.44%					
9 はちのへハートセンタークリニック			1		1		2	0.96%					
10 八戸市立八戸市市民病院			5	6	1		12	5.74%					
11 ちびき病院			1				1	0.48%					
12 青森県立中央病院			1	1			2	0.96%					
13 青森新都市病院				1			1	0.48%					
		合計	13	28	87	81		209					
六ヶ所消防署		1 六ヶ所医療センター	5	2	20	36		63	57.27%	127	17	124	2
	2 八戸市立市民病院	1	1	1	2		5	4.55%					
	3 むつ総合病院		2	5	11		18	16.36%					
	4 公立野辺地病院		2	3	3		8	7.27%					
	5 十和田市立中央病院				2		2	1.82%					
	6 三沢市立市民病院		1	3	2		6	5.45%					
	7 ドクター八戸市市民病院		2				2	1.82%					
	8 八戸市立八戸市市民病院			2			2	1.82%					
	9 県立中央病院				1		1	0.91%					
	10 青森県立中央病院		1				1	0.91%					
	11 八戸赤十字病院			2			2	1.82%					
		合計	6	11	36	57		110					
南分署	1 六ヶ所医療センター	4	1	10	19	2	36	26.28%	159	22	153	5	
	2 公立野辺地病院		1	15	14		30	21.90%					
	3 八戸市立市民病院		5	3	4		12	8.76%					
	4 三沢市立市民病院		2	11	16		29	21.17%					
	5 八戸赤十字病院		1	1			2	1.46%					
	6 青森県立中央病院		2	1			3	2.19%					
	7 十和田市立中央病院		2	3	4		9	6.57%					
	8 ちびき病院	1	1	2			4	2.92%					
	9 青森県立中央病院			1			1	0.73%					
	10 青森労災病院			1			1	0.73%					
	11 ドクター八戸市市民病院		3				3	2.19%					
	12 八戸市立八戸市市民病院		2	4	1		7	5.11%					
		合計	5	20	52	58	2	137					
総計		62	172	489	507	2	1232		1366	134	1300	141	

令和４年 救急活動における年代別搬送件数一覧表 （搬送割合）

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区 分		割合	合計	事 故 種 別													
				火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
野辺地消防署	新生児																
	乳幼児	1.43%	8										8				
	少年	2.85%	16				1		1	2			10	2			1
	成年	24.06%	135				20	3		22	1	3	65	20			
	高齢者	71.66%	402		1		10			65		2	275	48			1
	合計		561		1		31	3	1	89	1	5	358	70			2
	件数割合				0.18%		5.53%	0.53%	0.18%	15.86%	0.18%	0.89%	63.81%	12.48%			0.36%
横浜消防署	新生児																
	乳幼児	0.91%	2							1			1				
	少年	1.83%	4				2						2				
	成年	29.68%	65				11	6		10		1	35	2			
	高齢者	67.58%	148				2			25			119	2			
	合計		219				15	6		36		1	157	4			
	件数割合						6.85%	2.74%		16.44%		0.46%	71.69%	1.83%			
六ヶ所消防署	新生児																
	乳幼児	2.86%	6				1			1			4				
	少年	2.38%	5						3	1			1				
	成年	53.33%	112	1		1	14	7		7	2		57	22			1
	高齢者	41.43%	87	2			4	2		3			39	37			
	合計		210	3		1	19	9	3	12	2		101	59			1
	件数割合			1.43%		0.48%	9.05%	4.29%	1.43%	5.71%	0.95%		48.10%	28.10%			0.48%
北分署	新生児																
	乳幼児	1.82%	2										2				
	少年	2.73%	3							1			1	1			
	成年	17.27%	19				2			3		1	13				
	高齢者	78.18%	86			1	1	1		11	1		70	1			
	合計		110			1	3	1		15	1	1	86	2			
	件数割合					0.91%	2.73%	0.91%		13.64%	0.91%	0.91%	78.18%	1.82%			
南分署	新生児																
	乳幼児	1.45%	2										2				
	少年	2.17%	3							1			1	1			
	成年	33.33%	46				13	5		5		1	21	1			
	高齢者	63.04%	87	2			2			10		1	69	3			
	合計		138	2			15	5		16		2	93	5			
	件数割合			1.45%			10.87%	3.62%		11.59%		1.45%	67.39%	3.62%			
六ヶ所合計	新生児																
	乳幼児	2.18%	10				1			1			8				
	少年	2.40%	11						3	3			3	2			
	成年	38.65%	177	1		1	29	12		15	2	2	91	23			1
	高齢者	56.77%	260	4		1	7	3		24	1	1	178	41			
	合計		458	5		2	37	15	3	43	3	3	280	66			1
	件数割合			1.09%		0.44%	8.08%	3.28%	0.66%	9.39%	0.66%	0.66%	61.14%	14.41%			0.22%
組合管内			合計	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
	新生児																
	乳幼児	1.62%	20				1			2			17				
	少年	2.50%	31				3		4	5			15	4			
	成年	30.45%	377	1		1	60	21		47	3	6	191	45			2
	高齢者	65.43%	810	4	1	1	19	3		114	1	3	572	91			1
	組合合計		1238	5	1	2	83	24	4	168	4	9	795	140			3
	件数割合			0.40%	0.08%	0.16%	6.70%	1.94%	0.32%	13.57%	0.32%	0.73%	64.22%	11.31%			0.24%

救命講習会実施状況

令和4年12月31日現在

			野辺地署	横浜署	六ヶ所署	合 計
平成 8年～29 年 集計	上級救命講習	回数	65	1	25	91
		人員	2391	3	283	2677
	普通救命講習	回数	433	157	727	1317
		人員	7826	1756	14093	23675
	その他の講習	回数	117	69	145	331
		人員	2501	1529	4298	8328
平成30年	上級救命講習	回数	5		1	5
		人員	39		8	57
	普通救命講習	I	回数	27	35	87
			人員	273	660	1461
		II	回数			
			人員			
		III	回数			
			人員			
	その他の講習	一般	回数	4	1	8
			人員	165	26	130
		入門	回数		3	5
			人員	46	127	139
令和元年	上級救命講習	回数	1		1	2
		人員	14		10	24
	普通救命講習	I	回数	13	6	41
			人員	148	82	879
		II	回数			
			人員			
		III	回数			
			人員			
	その他の講習	一般	回数	1		1
			人員	24		24
		入門	回数	1	8	9
			人員	30	149	179
令和2年	上級救命講習	回数	1			1
		人員	5			5
	普通救命講習	I	回数	3	1	16
			人員	14	2	38
		II	回数			
			人員			
		III	回数			
			人員			
	その他の講習	一般	回数	1	1	2
			人員	4	3	7
		入門	回数		2	2
			人員		6	6
令和3年	上級救命講習	回数				0
		人員				0
	普通救命講習	I	回数	4	4	8
			人員	15	26	41
		II	回数			
			人員			
		III	回数			
			人員			
	その他の講習	一般	回数		2	2
			人員		14	14
		入門	回数			0
			人員			0
令和4年	上級救命講習	回数				0
		人員				0
	普通救命講習	I	回数	13	12	45
			人員	94	96	338
		II	回数			0
			人員			0
		III	回数			0
			人員			0
	その他の講習	一般	回数	1		1
			人員	40		40
		入門	回数			0
			人員			0
合計	上級救命講習	回数	72	1	27	100
		人員	2449	3	301	2753
	普通救命講習	回数	493	178	839	1510
		人員	8370	1951	15844	26165
	その他の講習	回数	125	74	163	362
		人員	2764	1604	4594	8962

野辺地町				横浜町				六ヶ所村			
施設名	設置台数	日本赤十字 財団設置 状況	備考（登録 番号）	施設名	設置台数	日本赤十字 財団設置 状況	備考（登録 番号）	施設名	設置台数	日本赤十字 財団設置 状況	備考（登録 番号）
1 公立野辺地病院	2			横浜中学校	1			六ヶ所村役場	3		
2 のへじクリニック	1			葉の花クリニック	1			千歳平公民館	1		
3 戸籍内科・整形外科	1			有料老人ホームよこはま	1			中央公民館	1		
4 中星医院	1	○	342015	横浜小学校	2			泊支所	1		
5 のさか歯科医院	1			町民体育センター（旧横浜小学校）	1			平沼支所	1		
6 マルイチ横浜	1			町民交流センター（新南郷小学校）	1			文化交流プラザ（スワニー）	1		
7 斉藤工機	1			横浜町ふれあいセンター（老人福祉センター）	1			尾越小学校	1	○	631815
8 マックスパルコ野辺地店	1	○	315534	インテアファーム横浜農産	1			千歳平小学校	1		631818
9 野辺地町漁協	3			横浜町役場	1			国際教育研修センター	1		
10 野辺地警察署	2			日本ビュアフード(株) 青森プラント	1	○	327876	第一中学校	1		631821
11 野辺地ホーム	1			日本原産 横浜菜	1			千歳中学校	1		631823
12 野辺地高校	2			ちどり保育園	1			泊小学校	1		631814
13 野辺地西高校	2	○	395421	道の駅よこはま（葉の花プラザ）	1			第二中学校	1		631822
14 野辺地中学校	1			特別養護老人ホームなのはな苑	1			泊中学校	1		631819
15 野辺地小学校	1			グループホームみほの	1			日本原産 再処理事業所内 B2ビル2階アtrシアター (附)六ヶ所診療所	26	○	21126
16 若葉小学校	1			第二ちどり保育園	1			日本原産 養殖事業所	7		
17 馬門小学校	1			横浜町砂浜海岸テレー ジ	1			日本原産PRセンター	1	○	45090231651
18 みちのく銀行	1			横浜町トレーニングセ ンター	1			独立行政法人日本原子力研究開 発機構研究開発センター	2	○	312003 314604
19 マックスステーション野辺地 (ダムプラザ)	1	○	323424	自然体験フンド自然苑	1			原産輸送	2		
20 野辺地町役場	1			横浜町葉の花にここセ ンター	2	○	652011	むつ小川原石炭遺構基 礎	6		
21 サンビレッジのへじ	1			グループホームよこはま	1			スパハウスろっかぽっ か	1	○	316510
22 町立体育館	1			日本原産 むつ横浜菜	1			環境科学技術研究所	2		
23 中央公民館	1			日本ホワイトファーム側	1	○	432321	図書館	1		
24 勤労青少年ホーム	1			日本ホワイトファーム側	1			郷土館	1		
25 あつたかハウス「まか どの葉」	1	○	330890	日本ホワイトファーム側	1			大石体育館	1		
26 介護老人施設 のへじ	2	○	331387 331388					千歳体育館	1		
27 総合福祉センターのへ じ	1	○	28746					日本原産 (株) 第一 千歳菜	2		
28 グループホーム第二み ほの	1							日本原産 (株) 尾越 菜	2		
29 まかど温泉スキー場	1	○	362817					日本原産 (株) 第二 尾越菜	2		
30 まかど観光ホテル	1	○	362816					レイクタウン家1番館	2		
31 日本原産側野辺地菜	1							レイクタウン家2番館	2		
32 野辺地農具裁判所	1	○	353467					レイクタウン家3番館	2		
33 ワイヤリングCAD アップ側	1							レイクタウン家4番館	2		
34 野辺地町健康増進セン ター	1	○	574649					レイクタウン家5番館	2		
35 野辺地駅	1	○	455177					レイクタウン家6番館	2		
36 サンダー野辺地店	1							レイクタウン家7番館	2		
37 デイサービスふる里	1							レイクタウン家8番館	2		
38 野辺地町森林総合セン ター	1							レイクタウン家9番館	2		
39 野辺地地区斎場	1							レイクタウン家10番館	2		
40 畜産研究所	1	○	621829					尾越野附菜	2		
41 のへじ矯正小児歯科	1	○	619353					二又夢はぐ	1		
42 大和電設工業野辺地技 術センター	1	○	537556					南小学校	1	○	631817
43 錦見歯科医院	1	○	537950					六ヶ所高校	1	○	583554
44 グループホームびわの 荘	1							ぼんてん荘	1		
45 野辺地ウインドファーム 管理棟	1	○	503333					かけはし菜	1		
46 野辺地公共職業安定所	1	○	627876					エコパワー	1		
47 青森トヨペット野辺地店	1							宝栄工業	1		
48 野辺地町運動公園管理棟	1							ユアアタ	1	○	437773
49								泊診療所	1		
50								千歳平診療所	1		
51								医療センター	1		
52								おぶちこども園	1		
53								泊保育所	1		
54								千歳平保育所	1		
55								泊集会所	1		
56								石川集会所	1		
57								出戸集会所	1		
58								老部川集会所	1		
59								尾越集会所	1		
60								二又集会所	1		
48	56	18		25	27	3		60	116	8	
48	56	18		25	27	3		46	47	22	

	設置施設	設置台数	日本赤十字 財団設置 状況	まちなかハートステーション設置数
野辺地町	48	56	18	11
横浜町	25	27	3	0
六ヶ所村	106	162	30	2
管内合計	179	244	51	13

過去5年間の救助出動件数

令和4年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内				
	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和4年				平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
															計	本署	北	南					
交通	6	3	4	1	12	2	6	3	2	3	13	8	4	3	7	4		3	21	17	11	6	22
水難	3			1	1			1			4	1		3	2	1	1		7	1	1	4	3
労災																							
火災																							
自然					1																		1
建物	1	1			2								1	1	1			1	1	1	1	1	3
機械	1			1			1			1				1	2	2			1	1		2	3
ガス・酸欠	1																		1				
破裂																							
その他	1	2		1	2				2	2	2	1			2	1	1		3	3		3	6
合計	13	6	4	4	18	2	7	4	4	6	19	10	5	8	14	8	2	4	34	23	13	16	38

令和4年救助活動状況

No.	覚知 月日	覚知 時間	署別	事故 種別	事 故 概 要	救助 人員	救出 済	出動車両	活動車両	出動 人員	活動 人員
1	1/2	9:35	野辺地署	自然	歩行中に左足大腿部まで融雪溝に落ちて挟まったもの。	1		指令車 タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	2 3 3 3	2 3 3 3
2	1/3	23:19	横浜署	交通	車両がスリップし、路肩へ横転したもの。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救急車	5 5 3	5 3 3
3	1/7	17:57	野辺地署	建物	トイレに入ったきり2時間ほど出てこず、呼びかけに反応しない。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	5 5 3	5 5 3
4	1/8	19:33	野辺地署	交通	軽乗用車1台が横転し道路が塞がれている状態。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	9 9 6	4 4 3
5	1/13	11:26	横浜署	機械	タイヤショベルから豚を下す際に左手中指を切ったもの。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救急車	4 4 3	4 3 3
6	1/24	4:40	六ヶ所署	建物	自宅2階急病人。玄関の鍵を開錠できないための救助要請。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 救急車	3 4 4 4	3 3 15 4
7	1/27	10:24	六ヶ所署	機械	尾駁漁港沖合2km付近にて、漁船内で作業中に指をロープで挟まれ右母指第一関節を負傷したもの。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 救急車	3 4 5 3	3 3 15 3
8	2/8	15:16	野辺地署	その他	通報者宅斜め向かいの住人の様子がおかしいとの通報。			タンク車 救助車 救急車		4 5 3	12
9	2/26	11:25	横浜署	その他	屋根からの雪下ろし中に梯子が倒れ屋根から降りれなくなったもの。	1		タンク車 救助車 梯子車 救急車	タンク車 救急車	5 4 5 3	5 3 17
10	3/4	10:56	野辺地署	建物	傷病者宅を会社同僚が訪ねたところ居間に倒れている傷病者を発見し通報したもの。	1		タンク車 化学車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 5 6	4 5 3 3
11	3/8	7:43	六ヶ所署	交通	普通自動車の単独事故。55歳男性、車内に残り残され頭部から出血あり。意識有り会話可能。	1		指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救急車	4 7 9 3	4 3 23 3
12	3/23	14:56	野辺地署	水難	岸壁から約5m沖に人が浮いている。	1		指揮車 タンク車 タンク車 指令車 救助車 救急車	指揮車 タンク車 指令車 救助車 救急車	2 3 10 4 4	2 3 22 5 4
13	4/12	6:33	野辺地署	交通	軽乗用車対トレーラーの事故。ダッシュボードに足を挟まれ体動困難。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 3
14	4/30	14:09	横浜署	交通	普通乗用車が対向車線にはみ出し大型ダンプの右前輪付近に運転席側前方から衝突したもの。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 12
15	5/5	13:03	野辺地署	交通	走行中の軽自動車右前輪がバーストし中央分離帯のワイヤーに接触したもの。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 10 3	4 5 17
16	5/24	2:08	六ヶ所署	交通	50歳代男性、単独事故。木にぶつかって閉じ込めあり、出血あり。出血箇所は不明。	1		指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車 救急車	3 4 5 4	3 4 16 4
17	6/22	8:56	六ヶ所署	機械	バックホーが横転し、運転席が水溜りに水没していた。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車 救急車	2 4 5 3	2 4 14 3
18	6/28	10:25	横浜署	その他	作業中に誤って高さ3.5mから転落したもの。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 4	4 5 13
19	7/26	7:59	六ヶ所署	水難	96歳男性、水位が2cm、幅20cmの水路に転落している。	1		指令車 指揮車 救助車 救急車 資機材搬送車	指揮車 救急車	3 2 4 4 4	2 2 17 4
20	7/29	7:07	野辺地署	交通	車対車の交通事故。車内から脱出できない。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 5 6	3 5 14

No.	覚知 月日	覚知 時間	署別	事故 種別	事 故 概 要	救助 人員	救出 済	出動車両	活動車両	出動 人員	活動 人員
21	8/8	18：57	野辺地署	交通	大型バス対軽自動車の事故。怪我人は軽自動車の運転手1名。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 3
22	8/9	11：09	六ヶ所署	交通	車対車の交通事故。ケガ人6名。両車両共に路外に横転。閉じ込めあり。	4	2	指揮車 救助車 救急車	指揮車 救助車 救急車	4 5 15	4 5 24
23	8/11	6：57	野辺地署	交通	運転操作を誤り法面へ脱輪した車両の単独事故。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 3
24	8/13	12：56	六ヶ所署	交通	軽自動車1台の単独事故。	1		指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車 救急車	2 7 5 4	2 7 5 4
25	8/16	19：15	野辺地署	交通	乗用車対軽自動車の側面衝突事故。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 5 6	3 5 6
26	8/17	7：43	六ヶ所署	交通	バス対乗用車の交通事故。怪我人、乗用車の男性。	1		指揮車 化学車 救助車 広報車 救急車	指揮車 化学車 救助車 広報車 救急車	2 2 5 2 6	2 2 5 2 6
27	8/26	6：37	野辺地署	交通	車対車の交通事故。1台は横転、もう1台は閉じ込めあり。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 5 9	3 5 17
28	9/20	11：10	野辺地署	交通	車対車の交通事故。怪我人1名、胸の痛みと腕からの出血がある。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 9	4 5 18
29	10/6	12：22	六ヶ所署	その他	バス内最後部座席の隙間に指が入り抜けない状態。	1		救助車 資機材搬送車 救急車	救助車 資機材搬送車 救急車	5 2 3	5 2 3
30	10/15	3：20	六ヶ所署	交通	車対車の交通事故。怪我人2名。		2	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車 救急車	3 3 5 6	3 3 5 6
31	10/17	7：15	野辺地署	交通	停車中の10tトラックに4tトラックが追突したもの。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 5 6	3 5 14
32	10/28	7：04	六ヶ所署	水難	尾駈漁港堤防から釣り人が海に落ちた。要救助者はライフジャケットを着用し海に浮いている状態。	1		指揮車 指令車 救助車 資機材搬送車 救急車	指揮車 指令車 救助車 資機材搬送車 救急車	4 2 3 4 3	4 2 3 4 3
33	11/23	18：38	野辺地署	交通	走行中に道路脇の法面へ転落したもの。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 12
34	12/3	7：47	野辺地署	交通	車両が路外逸脱し法面に乗り上げた後横転したもの。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 5 3	3 5 11
35	12/4	20：19	六ヶ所署	交通	軽自動車がスリップし防雪柵にぶつかった単独事故。怪我はないが車両から脱出不可。	1		指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車 救急車	3 3 5 4	3 3 5 4
36	12/6	9：00	六ヶ所署	その他	マンホール内で作業中に上から物が落ちてきて右肩を負傷、骨折しているようだ。	1		指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車 救急車	2 5 3 4	2 5 3 4
37	12/18	7：37	野辺地署	その他	通報者宅の玄関前に隣家の屋外収納庫が倒れ外に出られない状態。	1		タンク車	タンク車	4	4
38	12/31	7：48	横浜署	交通	タンクローリー対エスティマの交通事故。	2		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	5 5 6	5 5 6
野辺地署		出動件数 18 件	救助人員 14 人	火災 0 件	出動件数 22 件	活動件数 23 件	救助人員 21 人	出動車両 95 台	活動車両 82 台	出動人員 349 人	活動人員 295 人
横浜署		6 件	5 人	交通 3 件	3 件	0 件	3 人	20 台	15 台	55 人	41 人
六ヶ所署		14 件	13 人	水難 1 件	1 件	0 件	1 人	4 台	3 台	11 人	8 人
北分署		0 件	0 人	建物 3 件	2 件	2 件	2 人	12 台	8 台	48 人	32 人
南分署		0 件	0 人	機械 3 件	0 件	0 件	0 人	11 台	8 台	40 人	27 人
				ガス酸欠 0 件	0 件	0 件	0 人	0 台	0 台	0 人	0 人
				破裂 0 件	0 件	0 件	0 人	0 台	0 台	0 人	0 人
				その他 6 件	1 件	5 人	18 台	13 台	70 人	49 人	
合 計		38 件	32 人	合 計	38 件	26 件	32 人	160 台	129 台	573 人	452 人

消 防 自 動 車 配 置 状 況

(令和4年4月1日現在)

	車 両 等	種 別 等	登録番号	車名	年式	登録年月日	排気量 KL	ポンプ		無線登録名称 ※()内は指令モニタ表示名
								形式	級別	
消防本部	指令車	ヴァンガード	青森800 さ 9765	トヨタ	H21	H21.10.28	2.36			北部 指令1
	査察車	ノア	青森800 す4113	トヨタ	H29	H29.8.30	1.98			北部 査察1
	広報車	スバルXV	青森800す 3020	スバル	H27	H27.7.16	1.99			北部 広報1
	指揮兼広報車	ハイエース	青森800 す 2121	トヨタ	H26	H26.2.27	2.69			北部 指揮1
	非常用救急車	ハイエース	青森800 さ 4597	トヨタ	H18	H18.1.18	3.37			ろっかしよ 救急2
野辺地消防署	化学車	水槽 2,500L 薬液 500L	青森800 は 1882	ヒノ	H13	H13.11.12	7.96	モリタ	A-2	野辺地 化学1
	救助工作車	II型4WD	青森800は1673	ヒノ	H11	H11.3.17	7.96			野辺地 救助1
	タンク車	水槽 2,000L 4WD	青森830 さ 2016	ヒノ	H28	H28.2.25	6.4	モリタ	A-2	野辺地 タンク1
	水槽車	水槽 10,000L	青森800 は 435	ヒノ	H14	H14.12.24	20.78	可鍛ポンプ	B-2	野辺地 水槽1
	指揮車	セレナ	青森800 す 2727	ニッサン	H27	H27.1.27	1.99			野辺地 指揮1
	指令車	ハイエース	青森800 さ 9445	トヨタ	H21	H21.2.27	2.69			野辺地 指令1
	指令車	グランドハイエース	青森800 さ 3136	トヨタ	H13	H13.3.27	3.37			野辺地 指令2
	救急車(高規格)	キャラバン	青森831 も 119	ニッサン	R4	R4.3.7	2.48			野辺地 救急1
	救急車(高規格、予備車)	エルグランド	青森831 ほ 119	ニッサン	H25	H25.11.18	3.49			野辺地 救急2
横浜消防署	ボートトレーラー		青森800 る 359		H25	H25.8.9				
	水槽付ポンプ車	水槽 2,000L	青森88 や 1814	ヒノ	H11	H11.3.5	7.96	モリタ	A-2	横浜 タンク1
	ポンプ車	水槽 900L	青森800 は 672	ヒノ	H16	H16.12.22	6.4	モリタ	A-2	横浜 タンク2
	指令車	エルグランド	青森800 す 2736	ニッサン	H27	H27.1.30	2.48			横浜 指令1
	資機材搬送車	トラック 2t	青森830 ら 119	イズブ	H16	H16.1.29	4.77			横浜 資機材1
	救急車(高規格)	ハイエース	青森800 さ 9858	トヨタ	H21	H21.12.18	2.69			横浜 救急1
六ヶ所消防署	救急車(高規格)	ハイメディック	青森800す 3875	トヨタ	H15	H15.3.6	3.37			横浜 救急2 29.03番号変更
	化学車II型	水槽 1,500L 薬液 500L	八戸830せ911	ヒノ	R2	R2.2.19	5.12	モリタ	A-2	六ヶ所 化学1
	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 608	ヒノ	H21	H21.3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 化学2
	指令車	ノア	八戸800 さ9562	トヨタ	R3	R3.2.12	1.98			六ヶ所 指令1
	広報車	ハイエース	八戸800 さ 7299	トヨタ	H25	H25.12.17	2.69			六ヶ所 広報1
	広報車	バジエロ	八戸800 さ 1950	ミツビシ	H13	H13.3.27	3.49			六ヶ所 広報2
	広報車	ハイエース	八戸800 さ 7094	トヨタ	H24	H24.3.19	2.69			六ヶ所 広報3 (六ヶ所指揮1)
	救助工作車	II型4WD	八戸800 は999	ヒノ	H28	H28.2.26	6.4			六ヶ所 救助1
	大型化学車	薬液 2,000L	八戸800 は 369	ヒノ	H17	H17.3.2	10.52	モリタ	A-1	六ヶ所 化学3 (六ヶ所大化1)
	水路付はしご車(30m級) (大型高所放水車)	30m梯子	八戸800 は 308	ヒノ	H15	H15.12.5	20.78	モリタ	A-2	六ヶ所 梯子1
	泡原液搬送車	泡原液 6,000L	八戸800 は 248	ヒノ	H15	H15.3.7	7.96	可鍛ポンプ	B-2	六ヶ所 原液1
	資機材搬送車	キャラバン	八戸830 な 119	ニッサン	H30	H30.3.8	2.48			六ヶ所 資機材1
	資機材搬送車	トラック 2t	八戸800 さ 3726	トヨタ	H16	H16.1.23	4.61			六ヶ所 資機材2
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 7718	トヨタ	H27	H27.3.5	2.69			六ヶ所 救急1
	ボートトレーラー		八戸800 る 441		H24	H24.8.24				
北分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 500	ヒノ	H19	H19.3.14	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 北 化学1
	ポンプ車		八戸800 さ 3782	ミツビシ	H16	H16.3.10	5.24	モリタ	A-2	六ヶ所 北 ポンプ1
	資機材搬送車	ハイラックス	八戸800 さ 3147	トヨタ	H15	H15.1.17	2.69			六ヶ所 北 資機材1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 8989	トヨタ	H31	H31.2.27	2.69			六ヶ所 北 救急1
南分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 562	ヒノ	H20	H20.3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 南 化学1
	広報車	バジエロ	八戸800 さ 7330	ミツビシ	H26	H26.1.23	2.97			六ヶ所 南 広報1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 6716	トヨタ	H24	H24.2.28	2.69			六ヶ所 南 救急1

無線局一覧

令和4年4月1日現在

所属等		配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称
基地局		野辺地署	ほくぶ のへじ	
		横浜署	ほくぶ よこはま	
		六ヶ所署	ほくぶ ろつかしよ	
		六ヶ所消防署北分署	ほくぶ ろつかしよ きた	
		六ヶ所消防署南分署	ほくぶ ろつかしよ みなみ	
卓上型可搬		野辺地消防署	ほくぶ のへじ1	野辺地卓
		横浜消防署	ほくぶ よこはま1	横浜卓上
		六ヶ所消防署	ほくぶ ろつかしよ1	六ヶ所卓
		北分署	ほくぶ きた1	六所北卓
移動局（車載・携帯）	消防本部	指令車	ほくぶ しれい1	北本指令
		指揮車	ほくぶ しき1	北本査察
		広報車	ほくぶ こうほう1	北本広報
		査察車	ほくぶ ささつ1	北本指揮
		可搬型移動局	ほくぶ かはん1	北本可搬
		消防本部 携帯1	ほくぶ 101	北本携1
		消防本部 携帯2	ほくぶ 102	北本携2
		署活系無線機	ほんぶしよかつ1	署活1
			ほんぶしよかつ2	署活2
			ほんぶしよかつ3	
	野辺地消防署	化学車	のへじ かがく1	野辺化学
		救助工作車	のへじ きゅうじょ1	野辺救助
		水槽付ポンプ車1	のへじ たんく1	野辺タンク1
		水槽車	のへじ すいそう1	野辺水槽
		指揮車	のへじ しき1	野辺指揮
		指令車1	のへじ しれい1	野辺令1
		指令車2	のへじ しれい2	野辺令2
		資機材運搬車	のへじ しきざい1	野辺資搬
		救急車1	のへじ きゅうきゅう1	野辺救1
		救急車2	のへじ きゅうきゅう2	野辺救2
		防災活動車	のへじ ぼうさい1	野辺防活
		可搬型移動局	のへじ かはん1	野辺可搬
		野辺地 携帯1	のへじ 101	野辺携1
		野辺地 携帯2	のへじ 102	野辺携2
		野辺地 携帯3	のへじ 103	野辺携3
		野辺地 携帯4	のへじ 104	野辺携4
		野辺地 携帯5	のへじ 105	野辺携5
		野辺地 携帯6	のへじ 106	野辺携6
		署活系無線機	のへじしよかつ1	署活1 署活2
			のへじしよかつ2	
			のへじしよかつ3	
			のへじしよかつ4	
			のへじしよかつ5	
			のへじしよかつ6	
			のへじしよかつ7	
			のへじしよかつ8	
			のへじしよかつ9	
			のへじしよかつ10	
			のへじしよかつ11	
			のへじしよかつ12	
			のへじしよかつ13	
			のへじしよかつ14	
			のへじしよかつ15	
			のへじしよかつ16	
			のへじしよかつ17	
			のへじしよかつ18	
			のへじしよかつ19	
			のへじしよかつ20	
			のへじしよかつ21	
			のへじしよかつ22	
	横浜消防署	水槽付ポンプ車1	よこはま たんく1	横浜タンク1
		水槽付ポンプ車2	よこはま たんく2	横浜タンク2
		指令車	よこはま しれい1	横浜指令
		広報車	よこはま こうほう1	横浜広報
		資機材運搬車	よこはま しきざい1	横浜資搬
		救急車1	よこはま きゅうきゅう1	横浜救1
		救急車2	よこはま きゅうきゅう2	横浜救2
		可搬型移動局	よこはま かはん1	横浜可搬
		横浜 携帯1	よこはま 101	横浜携1
		横浜 携帯2	よこはま 102	横浜携2
		横浜 携帯3	よこはま 103	横浜携3
		横浜 携帯4	よこはま 104	横浜携4
		横浜 携帯5	よこはま 105	横浜携5
		横浜 携帯6	よこはま 106	横浜携6
		署活系無線機	よこはましよかつ1	署活1 署活2
			よこはましよかつ2	
			よこはましよかつ3	
			よこはましよかつ4	
			よこはましよかつ5	
			よこはましよかつ6	
			よこはましよかつ7	
			よこはましよかつ8	
			よこはましよかつ9	
			よこはましよかつ10	
			よこはましよかつ11	
			よこはましよかつ12	
			よこはましよかつ13	

所属	配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称
移動局（車載・携帯）	六ヶ所消防署	化学車 1	ろっかしよ かがく 1
		化学車 2	ろっかしよ かがく 2
		指令車	ろっかしよ しれい 1
		広報車 1	ろっかしよ こうほう 1
		広報車 2	ろっかしよ こうほう 2
		指揮車	ろっかしよ しき 1
		救助工作車	ろっかしよ きゅうじょ 1
		大型化学車	ろっかしよ だいか 1
		はしご車	ろっかしよ はしご 1
		薬剤原液輸送車	ろっかしよ げんえき 1
		資機材搬送車 1	ろっかしよ しきさい 1
		資機材搬送車 2	ろっかしよ しきさい 2
		救急車 1	ろっかしよ きゅうきゅう 1
		可搬型移動局	ろっかしよ かはん 1
		六ヶ所 携帯 1	ろっかしよ 1 0 1
		六ヶ所 携帯 2	ろっかしよ 1 0 2
		六ヶ所 携帯 3	ろっかしよ 1 0 3
		六ヶ所 携帯 4	ろっかしよ 1 0 4
		六ヶ所 携帯 5	ろっかしよ 1 0 5
		六ヶ所 携帯 6	ろっかしよ 1 0 6
		六ヶ所 携帯 7	ろっかしよ 1 0 7
		六ヶ所 携帯 8	ろっかしよ 1 0 8
		六ヶ所 携帯 9	ろっかしよ 1 0 9
	署活系無線機	ろっかしよしよかつ 1	
		ろっかしよしよかつ 2	
		ろっかしよしよかつ 3	
		ろっかしよしよかつ 4	
		ろっかしよしよかつ 5	
		ろっかしよしよかつ 6	
		ろっかしよしよかつ 7	署活 1
		ろっかしよしよかつ 8	署活 2
		ろっかしよしよかつ 9	
		ろっかしよしよかつ 10	
		ろっかしよしよかつ 11	
		ろっかしよしよかつ 12	
		ろっかしよしよかつ 13	
		ろっかしよしよかつ 14	
	北分署	化学車	ろっかしよ きた かがく 1
		ポンプ車	ろっかしよ きた ほんぷ 1
		資機材搬送車	ろっかしよ きた しきさい 1
		救急車	ろっかしよ きた きゅうきゅう 1
		北分署 携帯 1	ろっかしよ 2 0 1
		北分署 携帯 2	ろっかしよ 2 0 2
		北分署 携帯 3	ろっかしよ 2 0 3
	署活系無線機	きたしよかつ 1	
		きたしよかつ 2	
		きたしよかつ 3	署活 1
		きたしよかつ 4	署活 2
		きたしよかつ 5	
	南分署	化学車	ろっかしよ みなみ かがく 1
		広報車	ろっかしよ みなみ こうほう 1
		救急車	ろっかしよ みなみ きゅうきゅう 1
		南分署 携帯 1	ろっかしよ 3 0 1
		南分署 携帯 2	ろっかしよ 3 0 2
		南分署 携帯 3	ろっかしよ 3 0 3
	署活系無線機	みなみしよかつ 1	
		みなみしよかつ 2	
		みなみしよかつ 3	署活 1
		みなみしよかつ 4	署活 2
		みなみしよかつ 5	

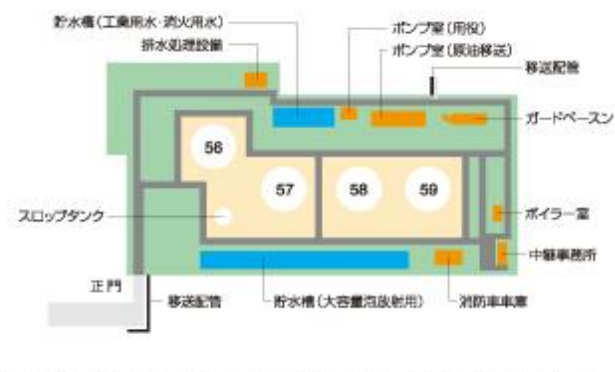
- ・ むつ小川原国家石油備蓄基地の概要
- ・ 原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要

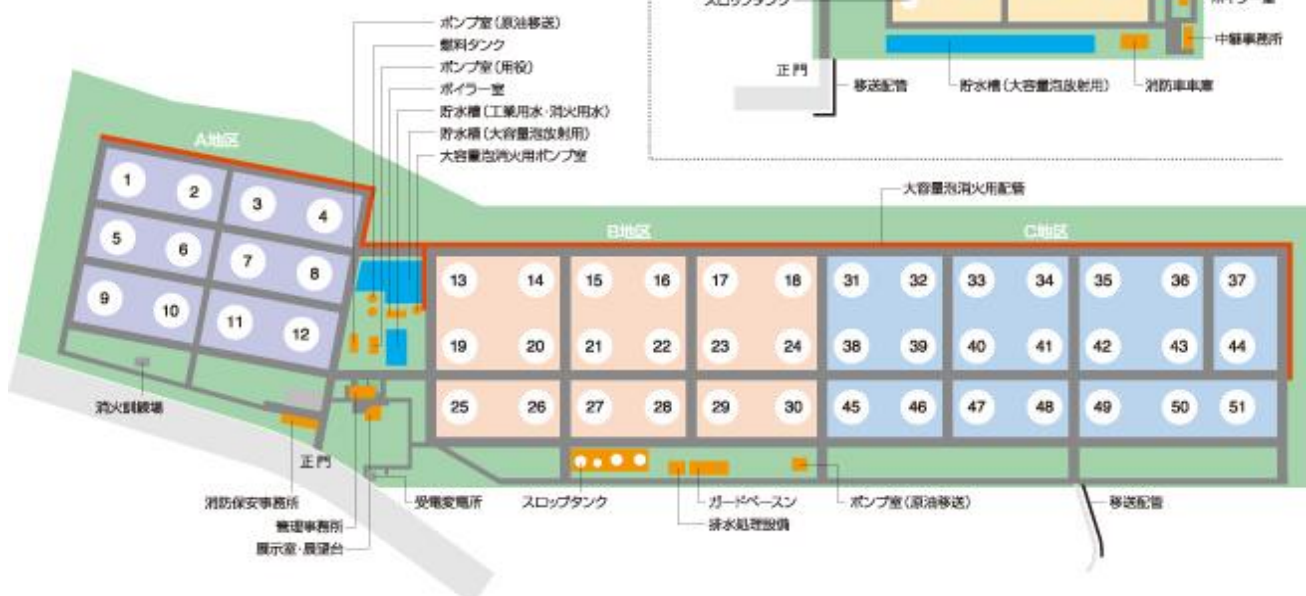
基地全体配置図



中継ポンプ場配置図



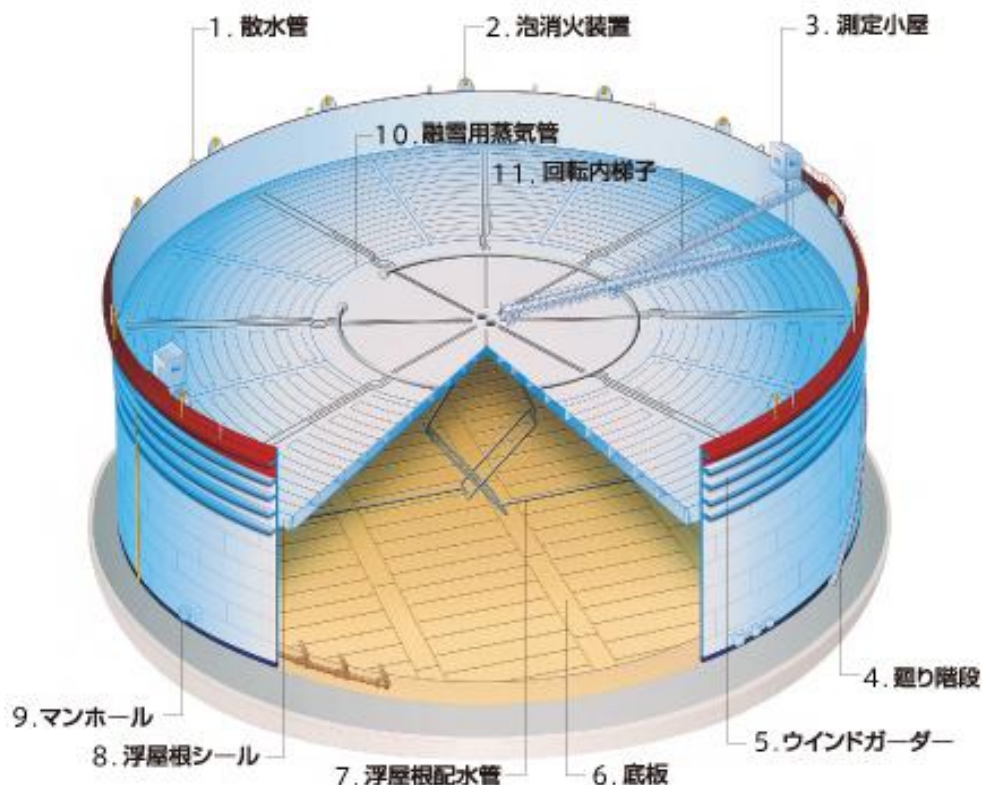
貯蔵基地配置図



原油タンクの構造

原油タンクは、原油の劣化や成分の蒸発の少ない浮屋根式としています。冬季の積雪に備えて、浮屋根は二重構造（ダブルデッキ）とし屋根上に蒸気配管、側壁上に散水管を融雪装置として備えています。

また、タンクには、万一の火災に計器室から遠隔操作で消火活動を行えるよう泡消火装置を取り付けています。更にタンクには、総延長14kmに及ぶ構内道路兼用の防油堤や仕切堤、外周防止堤で囲むなどの防災対策を施しています。

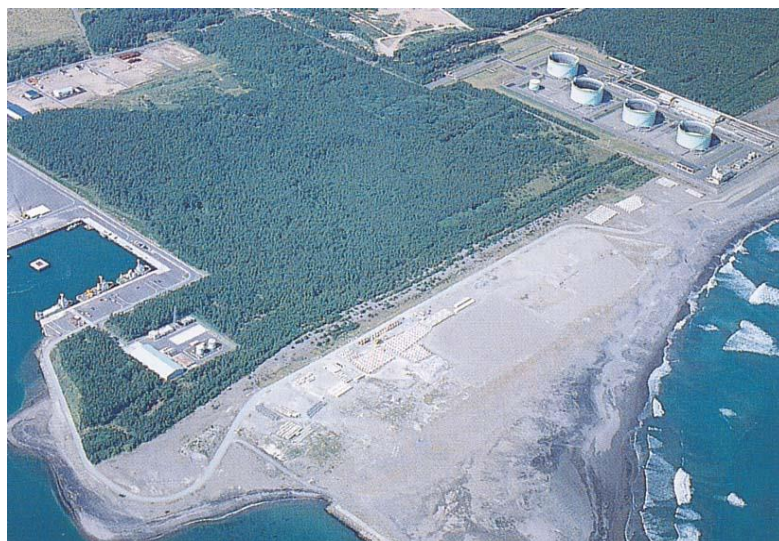


【主要施設の概要】

	《貯蔵基地》	《中継ポンプ場》
①用地面積	約240ha（約73万坪）	約13ha（約4万坪）
②タンク設備	貯蔵タンク	中継タンク
	鋼製ダブルデッキ浮屋根式タンク	
	11.1万KL×51基	3.7万KL×4基
	内径81.5m 高さ24m	内径47.5m 高さ24m
③操油設備	移送ポンプ 2,300KL/時/4台	中継ポンプ 3,000KL/時×4台
④用役設備		
ボイラー	20t/時×3缶	5t/時×1缶
工業用水貯水槽	1,500m³×2基	1,000m³×2基
受電設備	9,000KVA	750KVA
⑤環境保全設備		
排水処理設備	処理容量50t/時	処理容量30t/時
ガードベースン	3,500m³×1基	500m³×1基
⑥消火設備		
消火用貯水槽	54,000m³×1基 3,000m³×2基	23,000m³×1基 2,500m³×2基
消火ポンプ	1,950m³/時×2台 600m³/時×4台	600m³/時×2台
消防自動車	省力型大型化学高所放水車×1台	省力型大型化学高所放水車×1台
	省力型甲種普通化学消防車×2台	泡原液搬送車×1台
	泡原液搬送車×1台	
	乙種普通化学消防車×1台	
⑦受払設備	30万DWT級一点けい留ブイバース×1基	
	SBM作業船兼消防船(295t)・オイルフェンス展張船(258t)・油回収バージ船(162t) 各1艘	
	準D型オイルフェンス×2,400m B型オイルフェンス×160m	
⑧移送配管	陸域（中継ポンプ場⇄貯蔵基地入口）内径1.2m 配管長さ8.2km	
	海域（一点けい留ブイ⇄中継ポンプ場）内径1.3m 配管長さ4.2km	
⑨計装保安設備	漏洩検知設備 海域レーダー監視設備	
	工業用テレビジョン監視設備 気象海象観測情報処理設備等	



貯蔵基地（奥が太平洋）

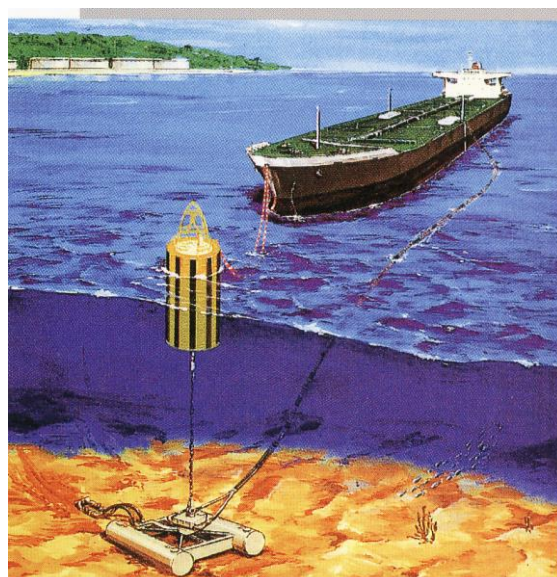


中継ポンプ場（右上） 作業船管理場（左下）

原油は、むつ小川原港の沖合 3 km に設置された一点係留ブイに着標したタンカーから 4 km の海底・海浜配管を通り、一旦中継ポンプ場のタンクに入ります。

そして、ポンプにより加圧され、全長 8 km の陸上移送配管を通り、標高 60 m 丘陵に位置する貯蔵基地に送られます。

東西 3 km、南北 800 m の基地には 11 万 KL タンク 51 基（総容量 570 万 KL）の他、各設備の運転操作・監視等を行う総合計器室を備えた管理棟があります。



沖合 3 km 一点係留ブイ



計器室での運転及び監視業務



陸上防災訓練



大容量泡放射訓練



海上防災訓練



流出油防除訓練



オイルフェンス展張作業



マリンホース取付作業



貯蔵基地貯水槽

原子燃料関係施設の概要

原子力発電の燃料となる天然ウランは精錬・転換・濃縮・再転換・成型加工という一連の工程を経て、燃料集合体に加工され、発電所で使用する。使用済燃料の中には燃え残ったウランやプルトニウムがあり、これらを再処理して繰り返し使う「原子燃料サイクル」により、エネルギーの長期安定確保が可能となる。さらに、放射性廃棄物を徹底管理する設備があって初めて、ひとつにつながったサイクルが完結する。

当社では、「ウラン濃縮事業」、「高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業」、「低レベル廃棄物埋設事業」、「再処理事業」、「混合酸化物燃料加工事業」に取り組んでいる。

	再処理事業	高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業	混合酸化物燃料製造事業
規模	約380万㎡		
概要	ウラン燃料は3～4年間燃え続け、さらに再処理することで繰り返し利用することができます。多くの原子力発電所で利用されている軽水炉では主にウラン235からエネルギーを取り出していますが、ウラン235が放出した中性子をウラン238が吸収すると、ウラン238の一部がプルトニウムに変化します。このプルトニウムと燃え残っているウラン235を再処理して取り出し、新しい燃料として使えるようにする、というのが再処理工場です。	使用済燃料を再処理することにより有用なウランとプルトニウムを分離した後、放射能レベルが高い核分裂生成物が残ります。この放射能レベルの高い核分裂生成物を高レベル放射性廃棄物といいます。これらは、溶融炉の中で溶かしたガラス原料と混ぜ合わせ、キャニスター（ステンレス製容器）に入れ冷やし固めます（ガラス固化体）。安定な形態に固化した後、30年から50年間程度冷却するための貯蔵を行います。	ウランには、核分裂しやすい（燃えやすい）ウラン235と、核分裂しにくい（燃えにくい）ウラン238があります。ウラン燃料は、燃えやすいウラン235の割合を3～5%に高めたものですが、この燃えやすいウラン235の代わりに、再処理工場で使用済燃料から取り出したプルトニウムを使うのがウラン・プルトニウム混合酸化物 [Mixed OXide] 燃料、つまりMOX燃料です。 本事業では、MOX燃料の加工を行います。
能力	年間の最大再処理能力 800トンU 一日あたりの最大再処理能力 4.8トンU 使用済燃料貯蔵設備の最大貯蔵能力 3,000トンU	返還廃棄物貯蔵容量ガラス固化体1,440本 将来的には2,880本	最大加工能力：130t-HM／年 建設規模 約85m×約85m（地上2階、地下3階）
	ウラン濃縮事業	低レベル廃棄物埋設事業	
規模	約360万㎡		
概要	天然ウラン鉱石の中に含まれているウラン235の含有率はわずか0.7%しかなく、このままでは原子力発電所（軽水炉）の燃料として使用することはできないため3～5%程度にまで濃縮する作業を行っている	原子力発電所や原子燃料サイクル施設で発生した「低レベル放射性廃棄物」をコンクリートピットへの処分を行っている	
能力	150トンSWU／年規模で平成4年操業開始、その後150トンSWU／年規模ずつ増設し、1,500トン／年規模まで増設予定	・1号廃棄物埋設地 4万立方メートル（200リットルドラム缶 20万本相当） ・2号廃棄物埋設地 4万立方メートル（200リットルドラム缶 20万本相当） 最終的には約60万立方メートル	

再処理施設／高レベル廃棄物貯蔵管理施設



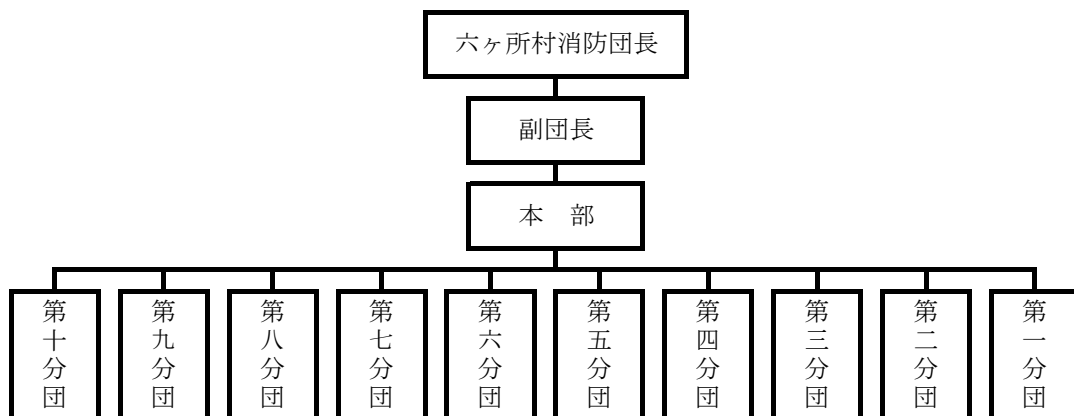
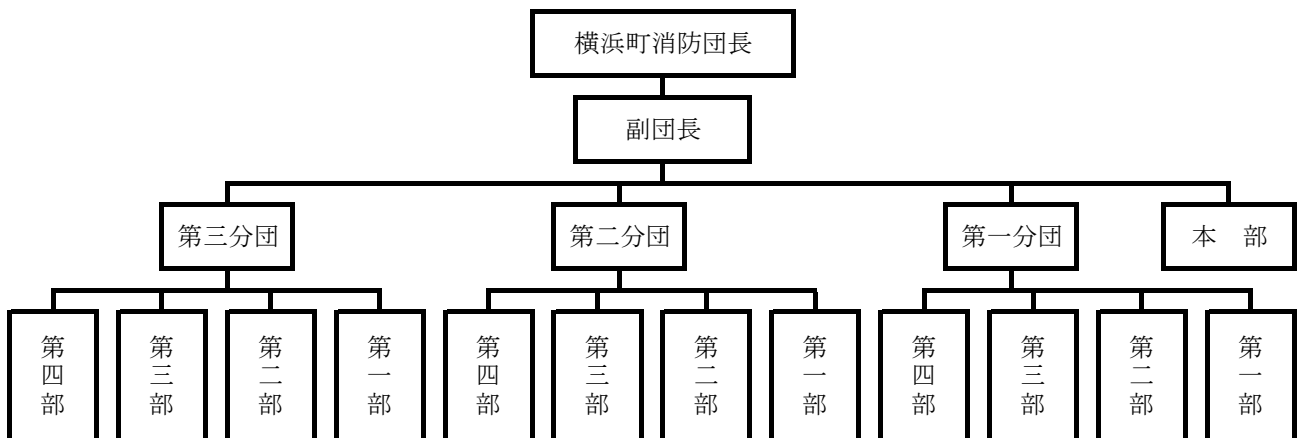
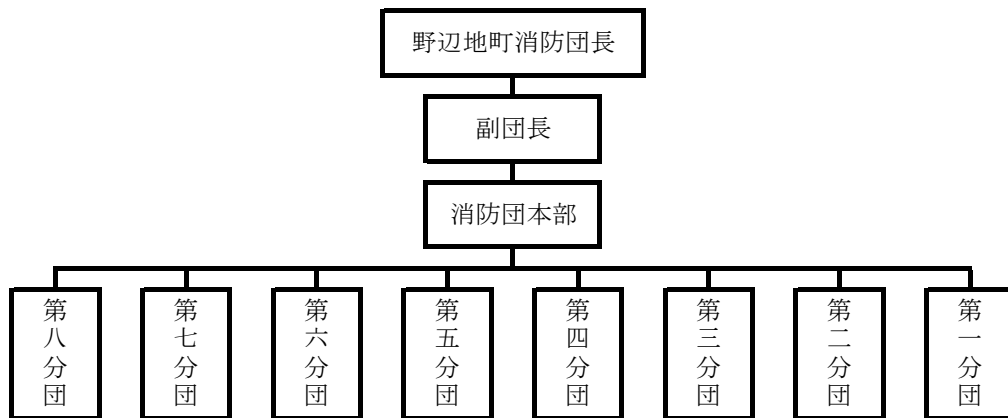
ウラン濃縮施設



消 防 団 関 係

消防団の組織

令和4年4月1日現在



歴代消防団長

令和4年4月1日現在

町村	歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘要
野辺地町	初代	荒谷 勇介	昭和22年7月7日	昭和27年9月9日	
	2代	中村 久徳	昭和27年9月10日	昭和33年12月23日	
	3代	柳平 清太郎	昭和33年12月24日	昭和35年9月8日	
	4代	伊勢谷 竹治	昭和35年9月9日	昭和36年9月26日	
	5代	荒谷 勇介	昭和36年9月27日	昭和38年4月21日	
	6代	中谷 権太	昭和38年4月22日	昭和46年7月31日	
	7代	立花 正	昭和46年8月1日	平成元年7月31日	
	8代	村木 一郎	平成元年8月1日	平成8年7月31日	
	9代	八木橋 哲二	平成8年8月1日	平成10年7月31日	
	10代	相内 勝弘	平成10年8月1日	平成14年7月31日	
	11代	大湊 一郎	平成14年8月1日	現在	
横浜町	初代	柏谷 勇三	昭和23年1月11日	不詳	
	2代	杉山 武	不詳	不詳	
	3代	杉山 四郎	不詳	不詳	
	4代	新渡 豊太郎	昭和24年2月20日	昭和26年8月31日	
	5代	杉山 宇助	昭和26年9月1日	昭和36年8月30日	
	6代	杉山 勇一	昭和36年8月31日	昭和52年8月31日	
	7代	成田 弘治	昭和52年9月1日	昭和59年1月31日	
	8代	泊 義一	昭和59年2月1日	平成8年1月31日	
	9代	小関 隆一	平成8年2月1日	平成16年5月24日	
	10代	鳥山 真人	平成16年5月25日	平成22年5月31日	
	11代	小川 學	平成22年6月1日	平成28年3月31日	
	12代	菊池 清助	平成28年4月1日	令和4年3月31日	
	13代	秋田 欣人	令和4年4月1日	現在	
六ヶ所村	初代	種市 忠七	昭和22年7月1日	昭和26年8月10日	
	2代	円子 秀雄	昭和26年8月11日	昭和38年8月10日	
	3代	橋本 喜代松	昭和38年8月11日	昭和50年7月30日	
	4代	橋本 嵩	昭和50年8月1日	昭和55年2月28日	
	5代	秋戸 喜代美	昭和55年3月3日	平成7年7月1日	
	6代	高田 利夫	平成7年8月1日	平成11年7月31日	
	7代	尾ヶ瀬 卯之吉	平成11年8月1日	平成15年7月31日	
	8代	及川 悦夫	平成15年8月1日	平成23年7月31日	
	9代	高橋 義経	平成23年8月1日	平成26年5月12日	
	10代	田村 七郎	平成26年5月13日	令和元年7月31日	
	11代	久保 政廣	令和元年8月1日	現在	

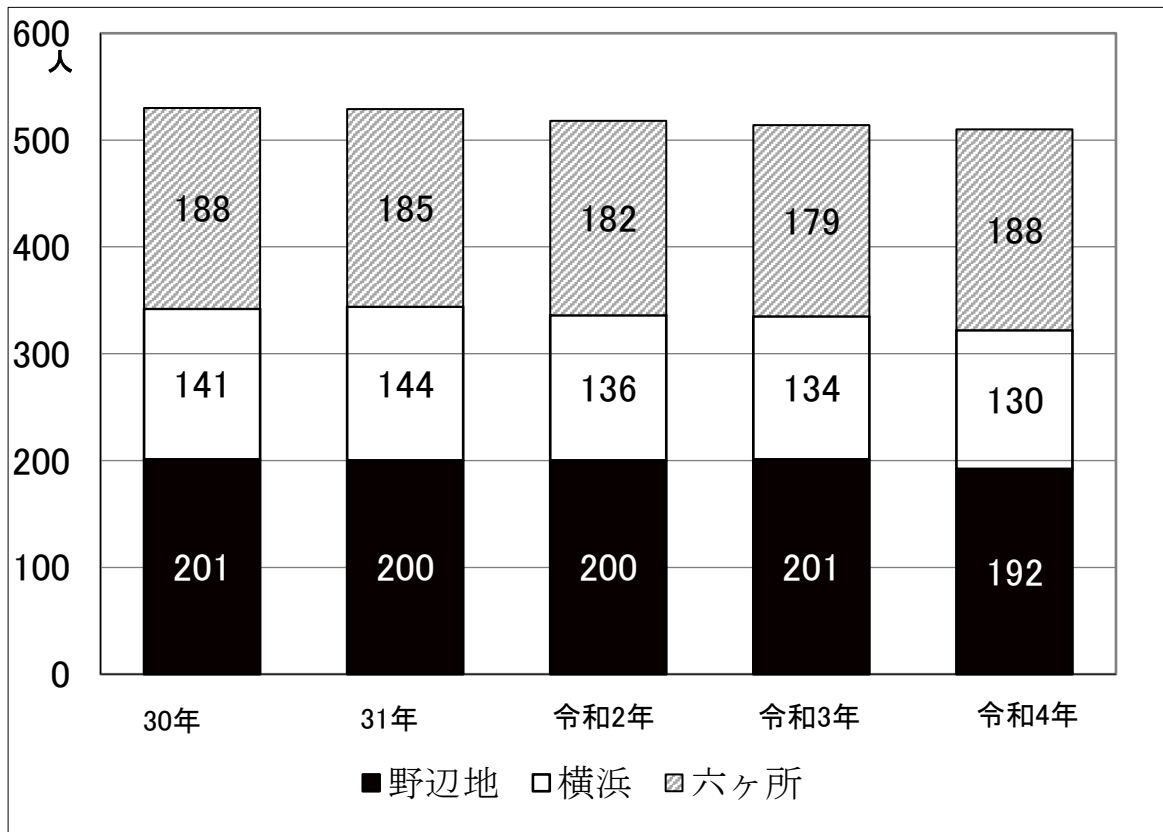
消防力と現有数

令和4年4月1日現在

区 分		町 村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村
分 団 数			21	8	3	10
団 員	団 長		3	1	1	1
	副 団 長		9	3	3	3
	分 団 長		37	17	4	16
	副 分 団 長		38	9	12	17
	部 長		43	9	11	23
	班 長		54	16	11	27
	団 員		326	137	88	101
	計		510	192	130	188
	基準数(条例定数)		580	210	155	215
	充足率		87.9%	91.4%	83.9%	87.4%
資 機 材 等	消防ポンプ自動車		17	7	2	8
	水槽付消防ポンプ自動車		0	0	0	0
	小型動力ポンプ（付含む）積載車		17	2	9	6
	小型動力ポンプ		0	0	0	0
	資機材搬送車		2	1	0	1
	防災パトロール車		4	3	0	1
	広報車		2	0	1	1
	計		42	13	12	17

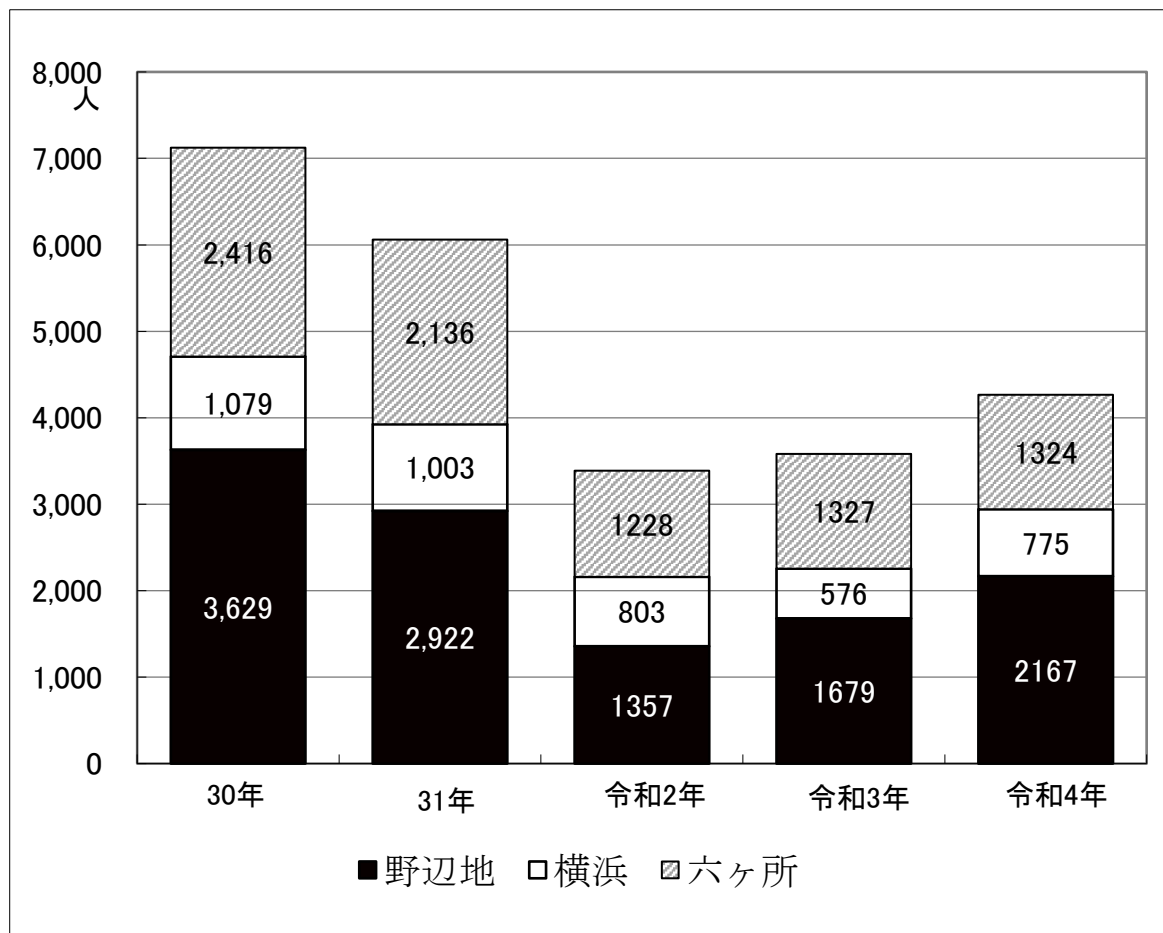
団員数の推移

各年4月1日現在



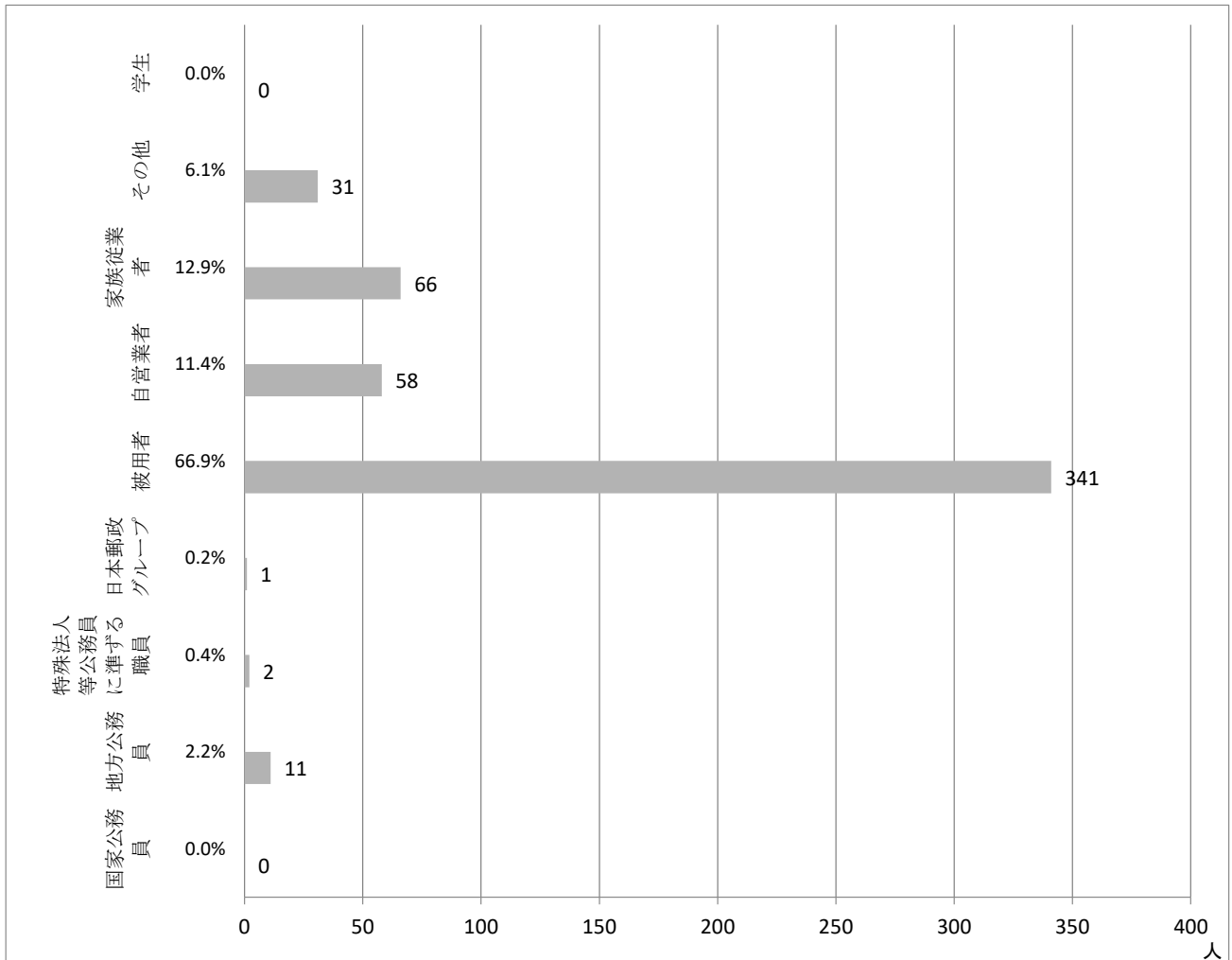
出動延べ人数の推移

各年1月1日～12月31日



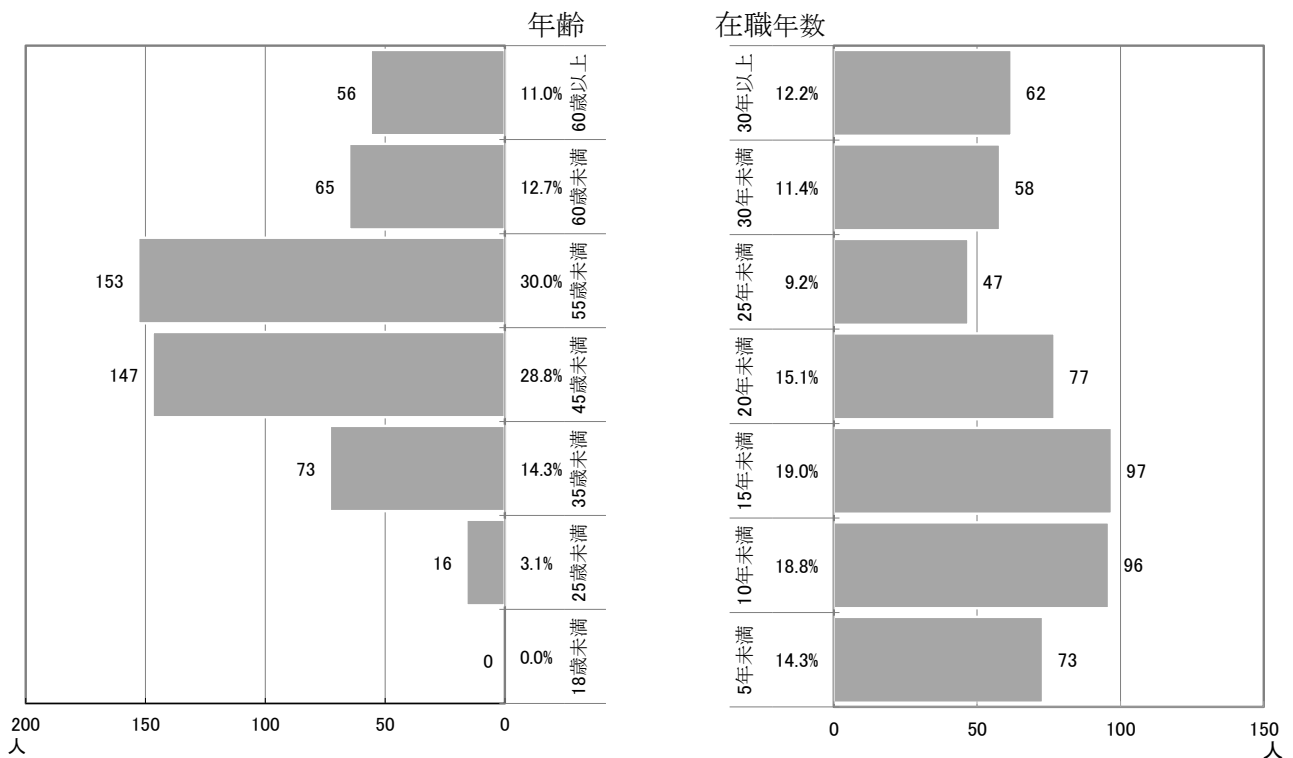
消防団員の職業構成

令和4年4月1日現在



消防団員の年齢と在職年数

令和4年4月1日現在



出動状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区分	町村	計			野辺地町		横浜町		六ヶ所村	
		割合	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
火	災	3.1%	10	81	6	41	1	6	3	34
風	水 害 等 の 災 害	1.5%	5	53					5	53
演	習 ・ 訓 練 等	17.6%	57	967	53	943	1	3	3	21
救	助 活 動									
広	報 ・ 指 導	16.7%	54	834	2	101			52	733
警	防 調 査									
火	災 調 査									
特	別 警 戒	17.9%	58	899	20	763	38	136		
捜	索	1.9%	6	95	3	55	2	21	1	19
誤	報 等									
そ	の 他	41.4%	134	1,337	34	264	49	609	51	464
計		100.0%	324	4,266	118	2,167	91	775	115	1,324

報酬及び出動手当等

令和4年4月1日現在

<div>町 村</div> <div>区 分</div>		野辺地町	横浜町	六ヶ所村
報酬 (年間)	団 長	56,500円	56,500円	70,100円
	副 団 長	40,000円	40,000円	58,700円
	分 団 長	25,000円	25,000円	42,900円
	副 分 団 長	23,000円	23,000円	38,700円
	部 長	19,500円	19,500円	31,500円
	班 長	16,000円	16,000円	31,500円
	団 員	15,000円	15,000円	31,000円
出動手当 (一人／一回)	火 災	出動手当→出動報酬 ①4時間未満2,000円 ②4時間以上7時間45分未満4,000円 ③7時間45分以上8,000円	火災出動、他災害出動は4時間未満で2000円、4時間以上7時間45分未満で4000円、7時間45分以上で8000円。警戒、訓練は2000円。	火災出動、他災害出動は4時間未満で2000円、4時間以上7時間45分未満で4000円、7時間45分以上で8000円。警戒、訓練は2000円。
	風 水 害 等 そ の 他 災 害			
	警 戒			
	訓 練			
その他の手当		1日につき2,000円	水利管理手当 年額 15,000円 (各部)	機関管理手当 ①ポンプ車 35,000円 (1台／年) ②小型ポンプ付積載車 30,000円 (1台／年) ③可搬ポンプ 12,500円 (1台／年)